



株式会社夢真ホールディングス
YUMESHIN HOLDINGS CO.,LTD.

2020年9月期 決算説明資料

～第1四半期～

2020年2月7日版

2020年9月期/
September. 2020
証券コード/
Securities code
2362

CONTENTS

第1四半期ハイライト … P4

連結決算概要 …P15

セグメント別概要 …P25

2020年9月期の最重要課題

「営業利益80億」

第1四半期 ハイライト

第1四半期 TOPICS

1. 連結営業利益

概ね計画通りに進捗 前期比23%増益

2. 建設技術者派遣事業及び付随事業

稼働率改善&採用効率化 ⇒ 34%増益

3. エンジニア派遣及び付随事業

レイヤーシフトの推進 ⇒ 利益計上

4. その他事業

前期4Q比 赤字幅縮小

連結P/Lサマリー



グループ

(百万円)

	FY2019/Q1 (日本基準)	FY2020/Q1 (日本基準)	増減額	増減率
売上高	11,824	15,084	+3,260	27.6%
売上総利益	3,517 (29.8%)	4,337 (28.8%)	+819	23.3%
販売費及び一般管理費	2,277 (19.3%)	2,811 (18.6%)	+533	23.4%
営業利益	1,240 (10.5%)	1,525 (10.1%)	+285	23.0%
経常利益	1,260 (10.7%)	1,542 (10.2%)	+282	22.4%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	852 (7.2%)	728 (4.8%)	▲123	▲14.5%
のれん償却額	39	110	+71	180.6%

※ () = 売上高比率

※ 2020年9月期通期決算より、国際会計基準 (IFRS) へ連結業績の会計基準を変更いたします。

なお、2020年9月期第1四半期～第3四半期に関しましては、従来どおりの日本基準を適用いたします。

セグメント別P/Lサマリー



グループ

(百万円)

		FY19/Q1	FY20/Q1	増減率
建設技術者派遣 及び付随事業	売上高	8,416	10,022	19.1%
	売上総利益	2,614	3,053	16.8%
	販売費及び一般管理費	1,237	1,208	▲2.4%
	セグメント利益	1,377	1,845	34.0%
エンジニア派遣 及び付随事業	売上高	3,360	4,849	44.3%
	売上総利益	874	1,147	31.3%
	販売費及び一般管理費	703	1,059	50.5%
	セグメント利益	170	88	▲48.1%
その他 事業	売上高	65	248	279.2%
	セグメント利益	▲47	▲92	—

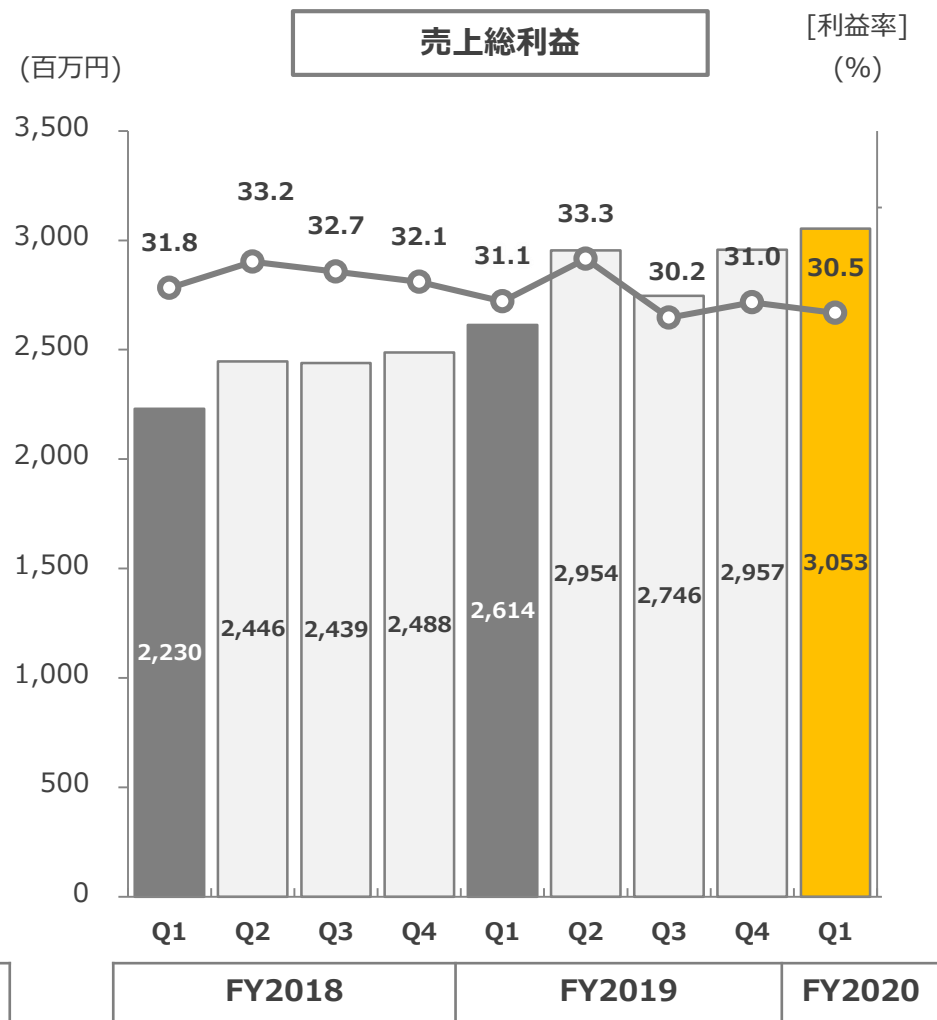
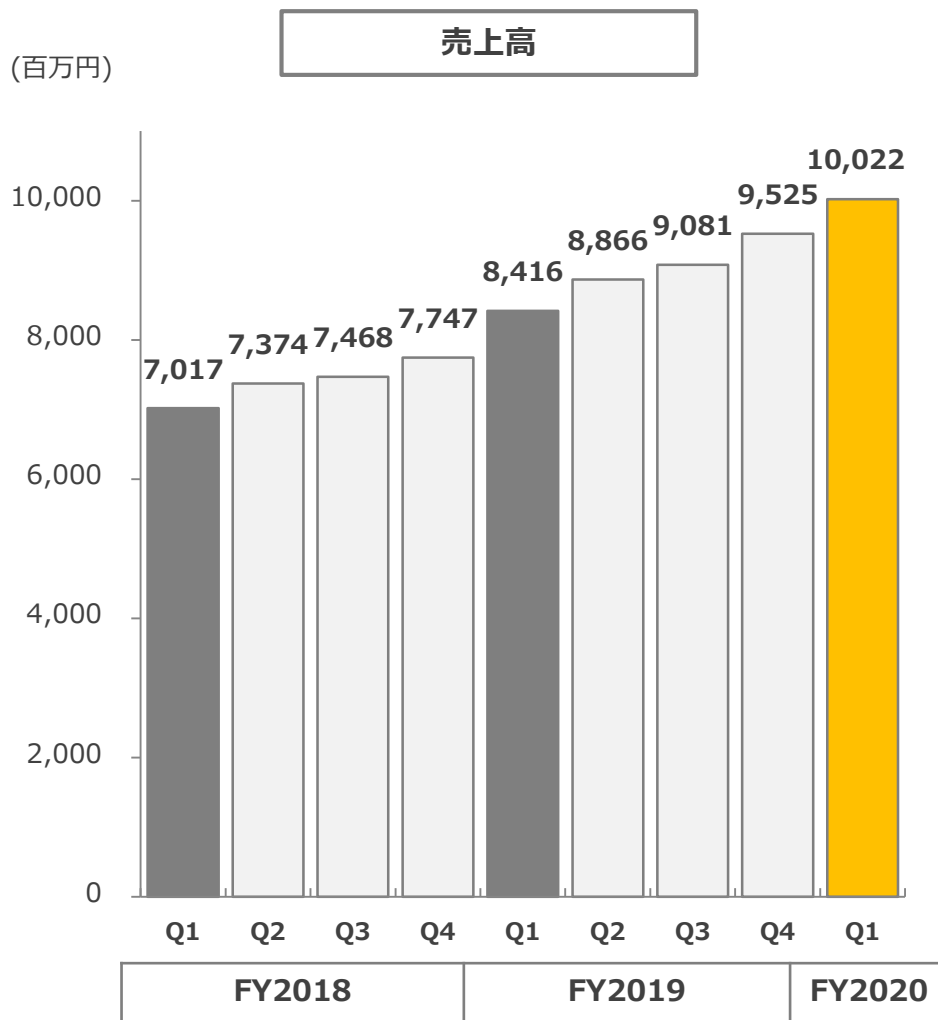
※ セグメント業績に関しましては、日本会計基準にて表記しています。

セグメントP/L (1) 売上高・売上総利益



建設技術者派遣

- 売上高 ⇒ 稼働人数の増加 前年同期比 +19%
- 売上総利益 ⇒ 技術者への還元増も派遣単価上昇で利益率30%以上維持 前年同期比+17%



セグメントP/L (2) 販管費・セグメント利益

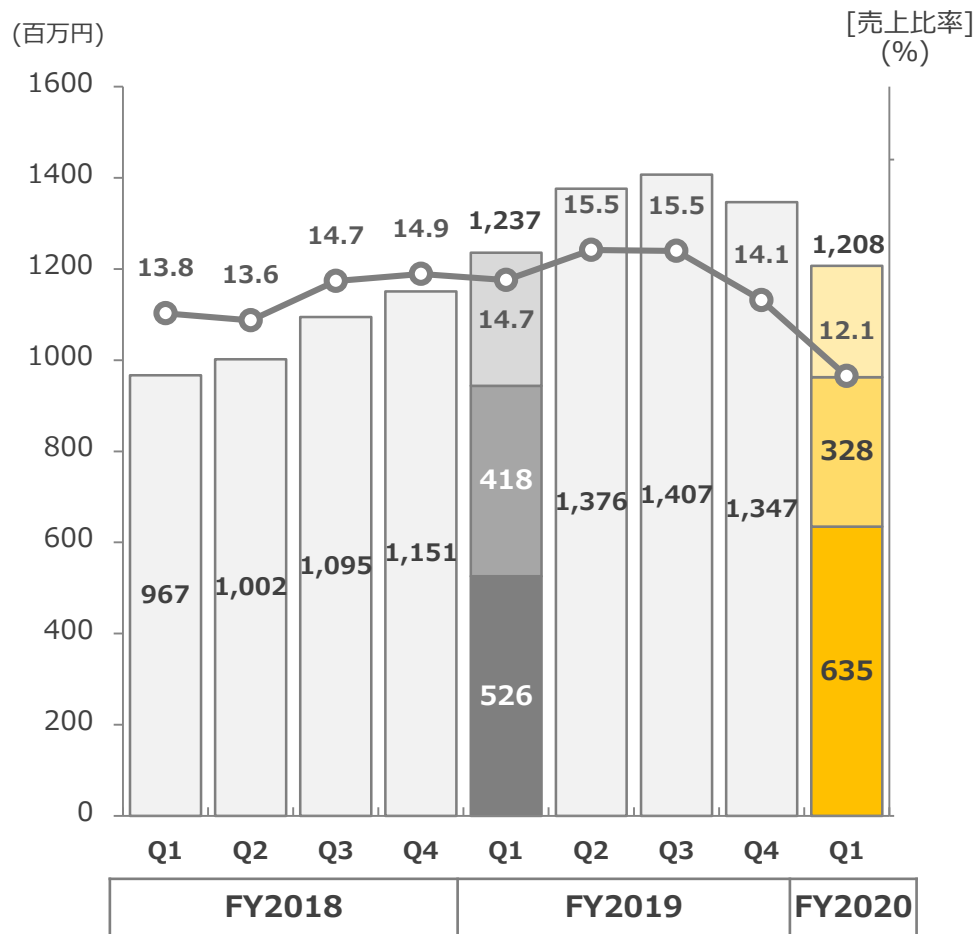


建設技術者派遣

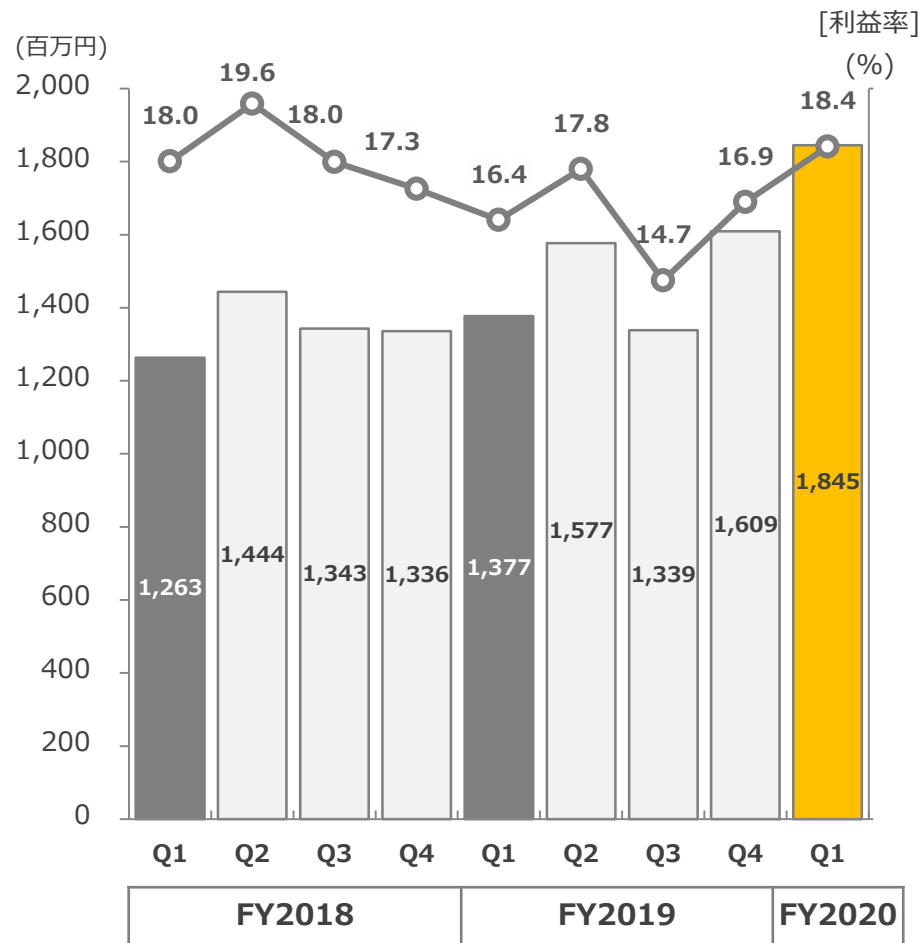
- 販管費 ⇒ 「効率的な採用活動」の実施 前年同期比▲2.4%
- セグメント利益 ⇒ 販管費の減少により増益 前年同期比+34%

販売費及び一般管理費

■ 人件費 ■ 採用費 ■ その他販管費 ○ 販管費率



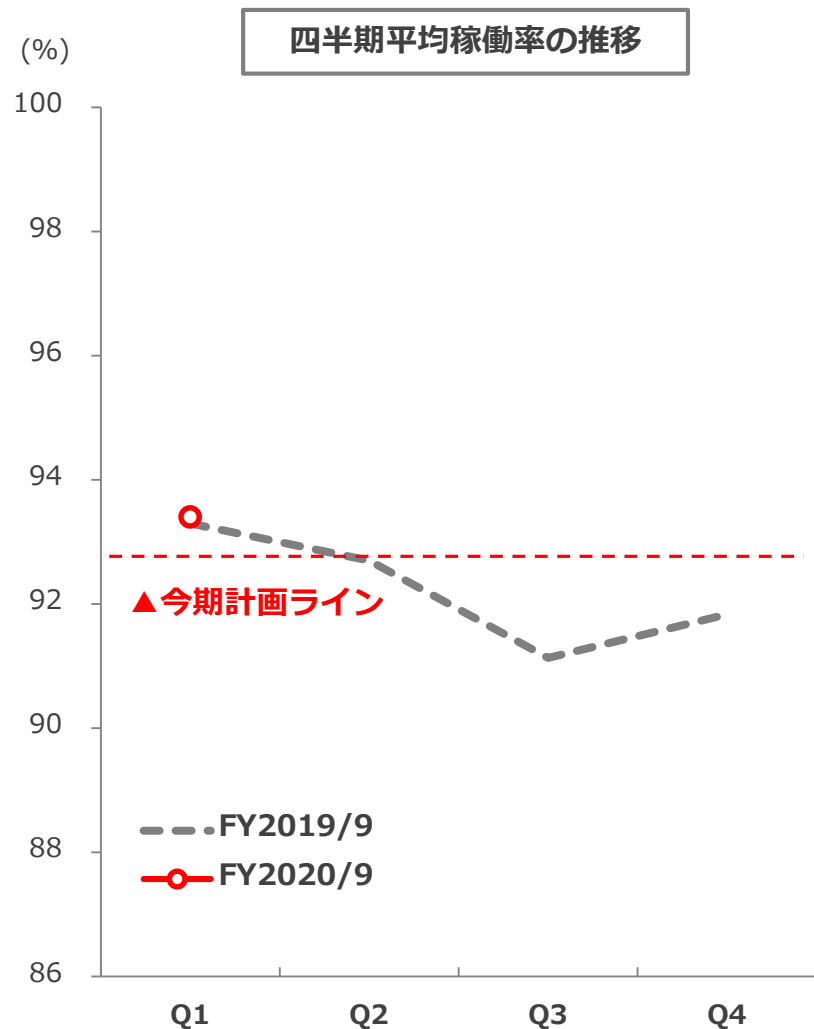
セグメント利益



セグメントハイライト (1)



- 今期重要指標 1 : 稼働率 → 前期Q4より改善し高水準でスタート
- 今期重要指標 2 : 売上高採用費比率 → 採用の効率化が順調に推移



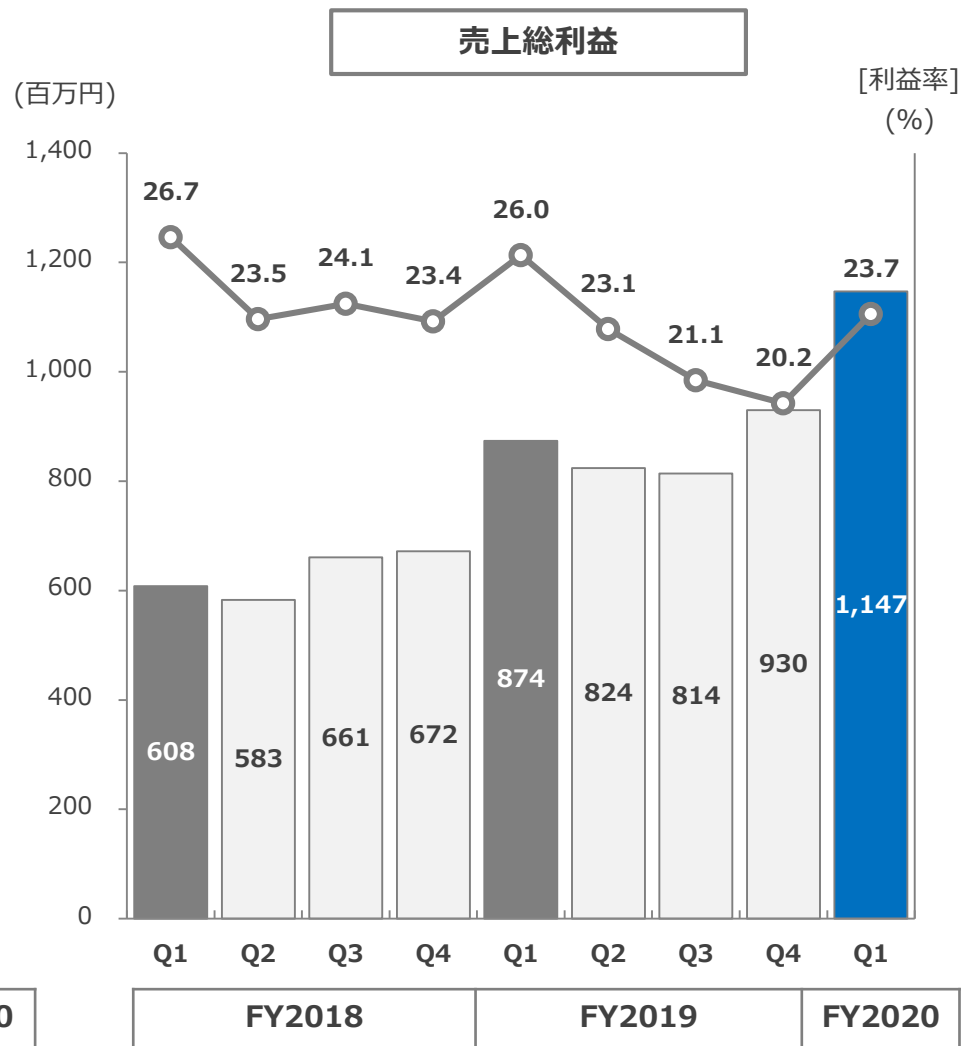
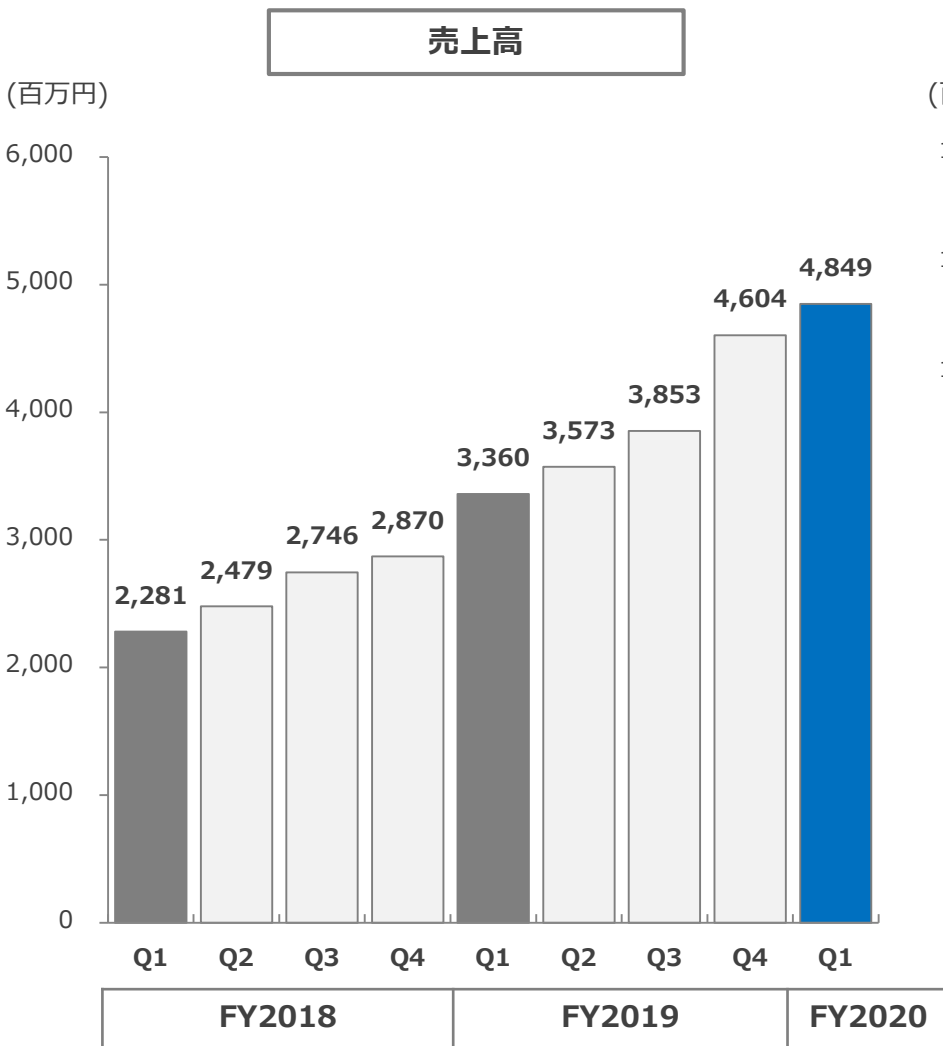
売上高採用費比率の推移

	FY19	FY20/Q1	FY20計画
売上高 (百万円)	35,890	10,022	41,100
採用費 (百万円)	1,640	328	1,450
売上高 採用費率	4.57%	3.28%	3.53%

セグメントP/L (3) 売上高・売上総利益



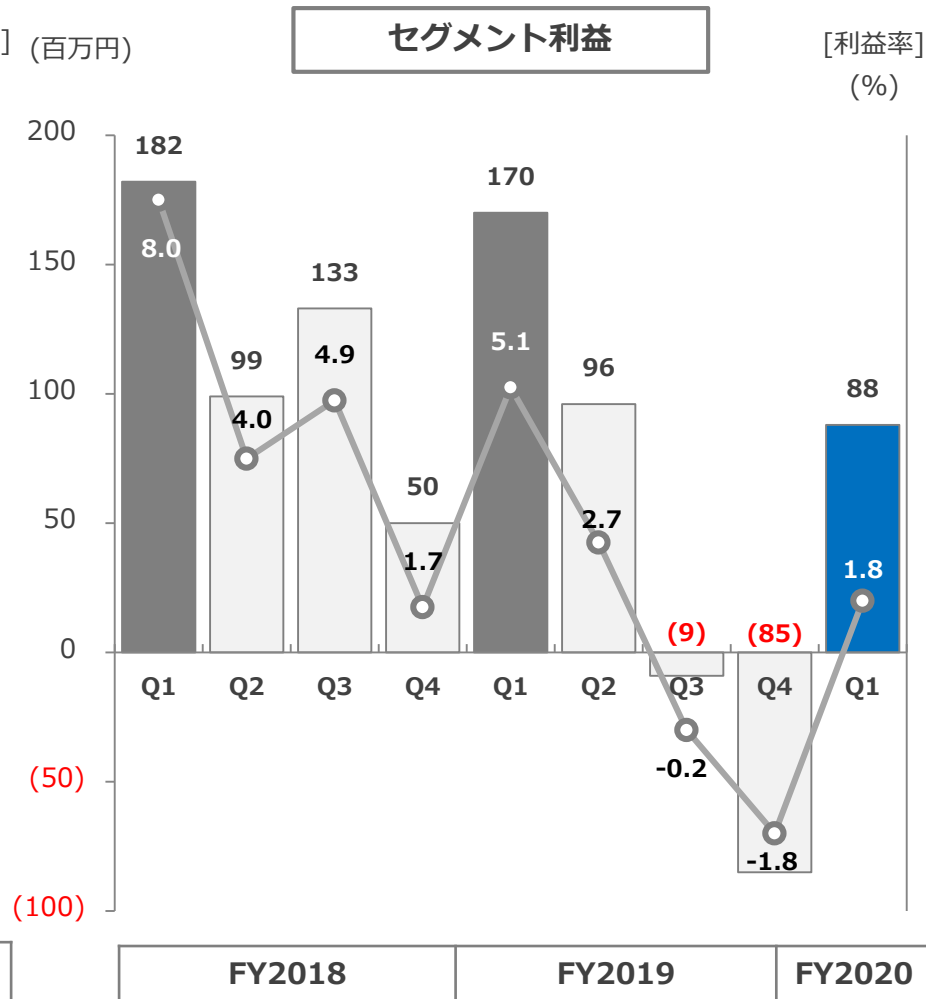
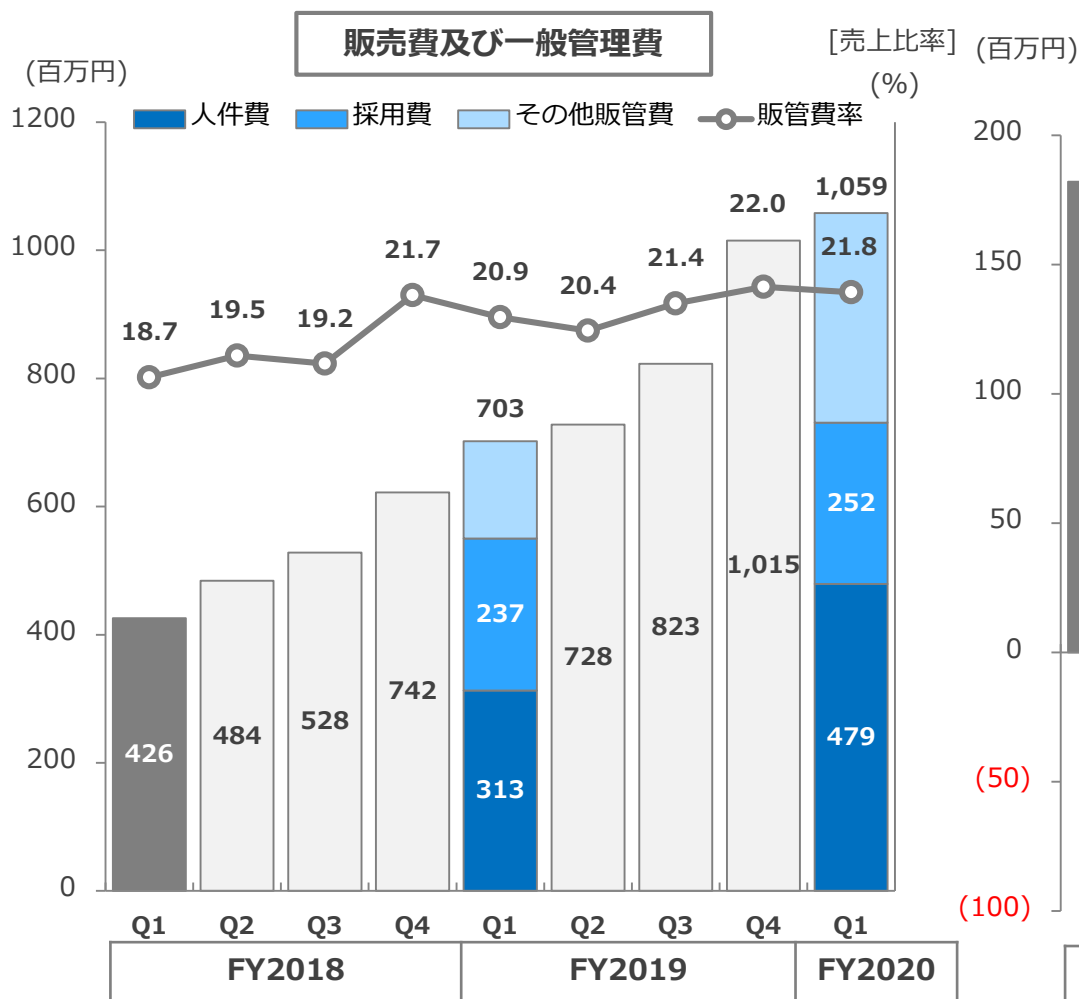
- 売上高 ⇒ 積極採用により稼働人数増加 前年同期比+44%
- 売上総利益 ⇒ 稼働人数増加により 前年同期比+31%



セグメントP/L (4) 販管費・セグメント利益



- 販売費及び一般管理費 ⇒ 人件費及び採用費増加 前年同期比+51%
- セグメント利益 ⇒ 稼働人数増加により販管費の増加こなし利益計上 前年同期比▲48%



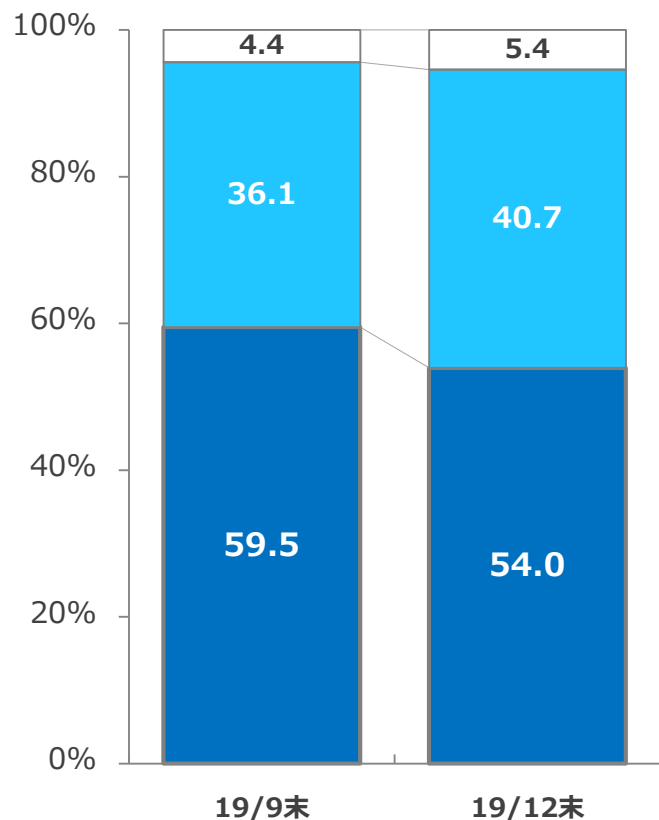
セグメントハイライト (2)



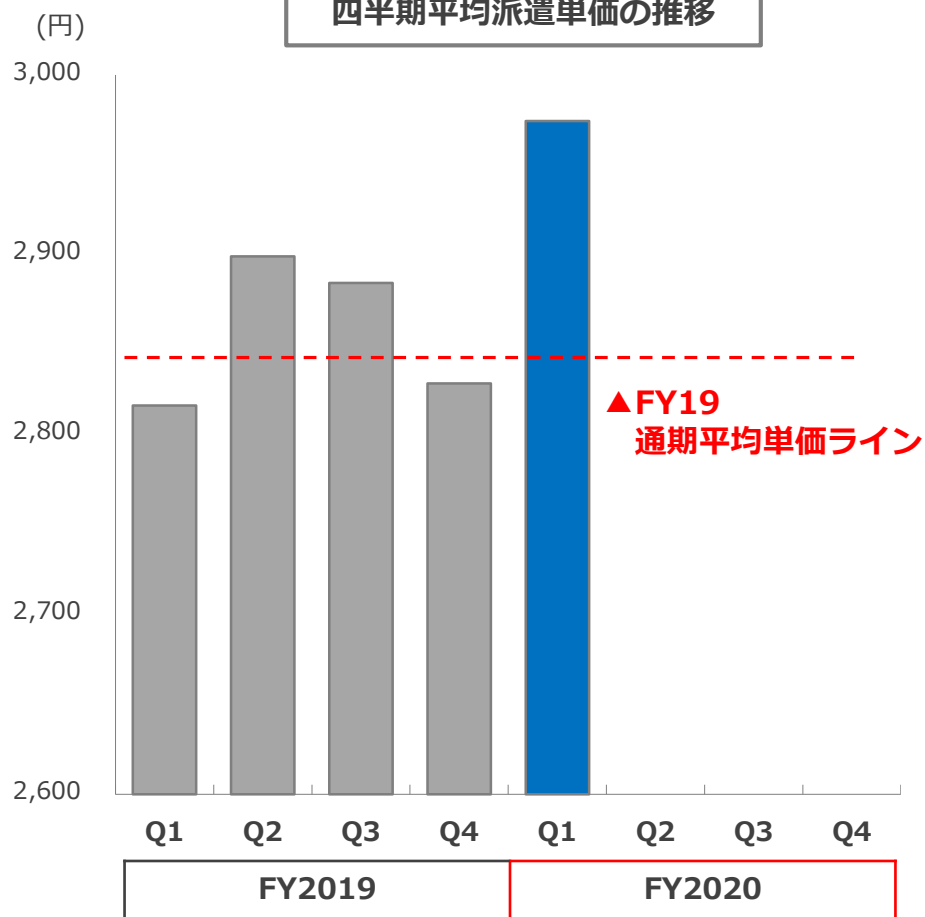
- 今期重要指標 1 : レイヤー別在籍割合 → レイヤーシフトが順調に進捗
- 今期重要指標 2 : 派遣単価 → レイヤーシフト+M&Aによる
ハイクラスエンジニアの増加に伴い派遣単価も上昇

レイヤー別在籍割合

■ テクニカルスタッフ ■ ミドルエンド □ ハイエンド



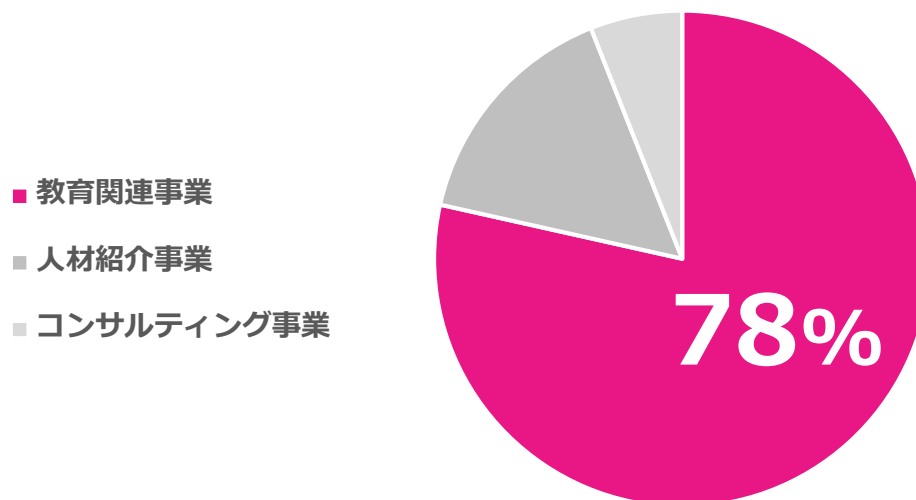
四半期平均派遣単価の推移



※FY2019までは夢テクノロジーのみで算出

■ その他セグメント内「教育関連事業」において赤字大幅縮小

その他事業内売上高構成比率



教育関連事業

(百万円)

	FY19/Q4 (会計期間)	FY20/Q1	増減
売上高	114	195	+80
セグメント利益	▲226	▲4	+222

・ 前期先行投資した広告の効果で売上高増加へ → 赤字幅縮小

※ セグメント業績に関しましては、日本会計基準にて表記しています。

連結決算概要



P/Lの状況

連結P/L (1) 四半期毎の状況



グループ

- 売上高は技術者数の積み上げにより連続増収継続
- 稼働人数の増加や派遣単価の上昇により概ね計画どおり推移

売上高

営業利益

経常利益

親会社株主に帰属する
四半期純利益

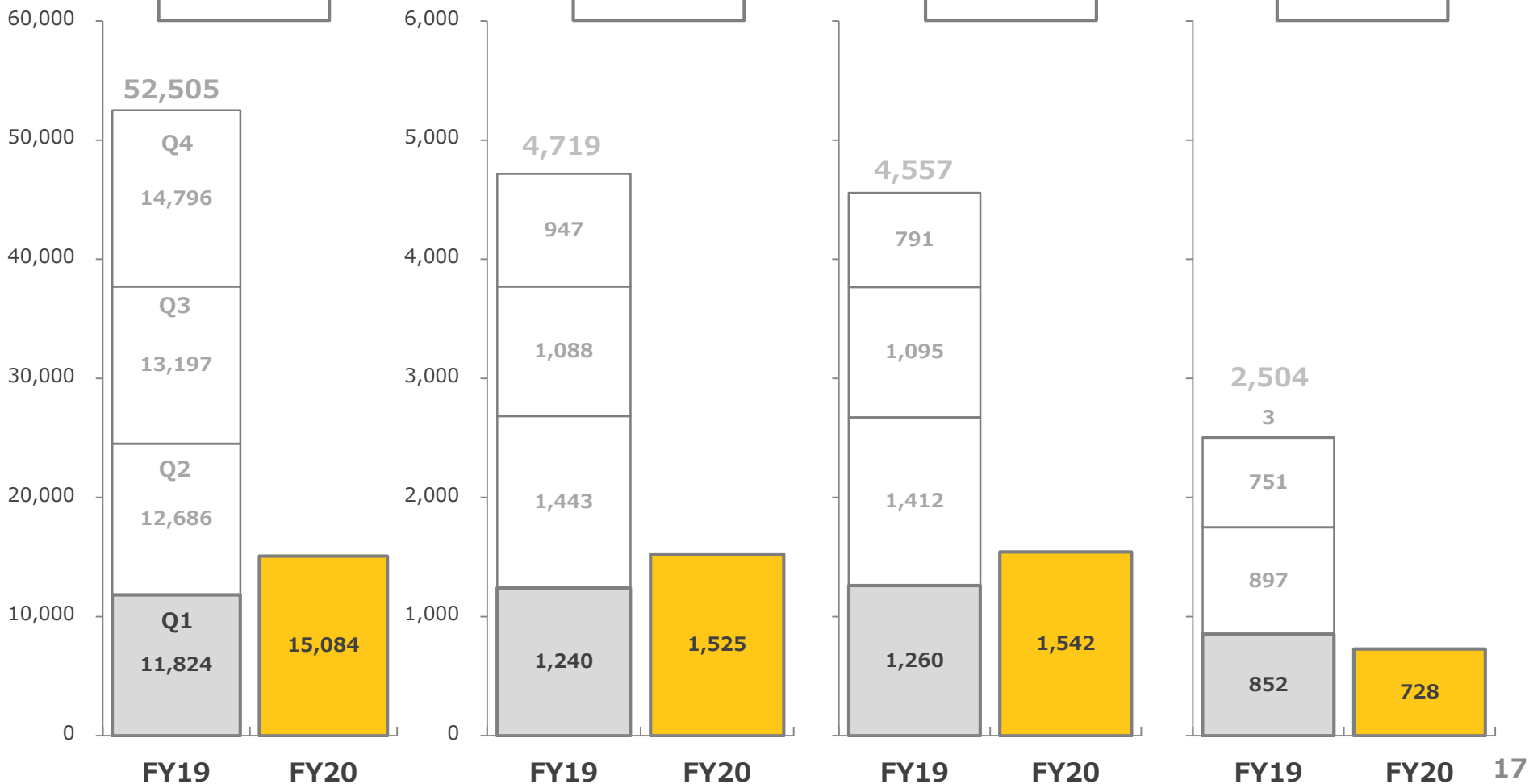
(百万円)

+27.6%

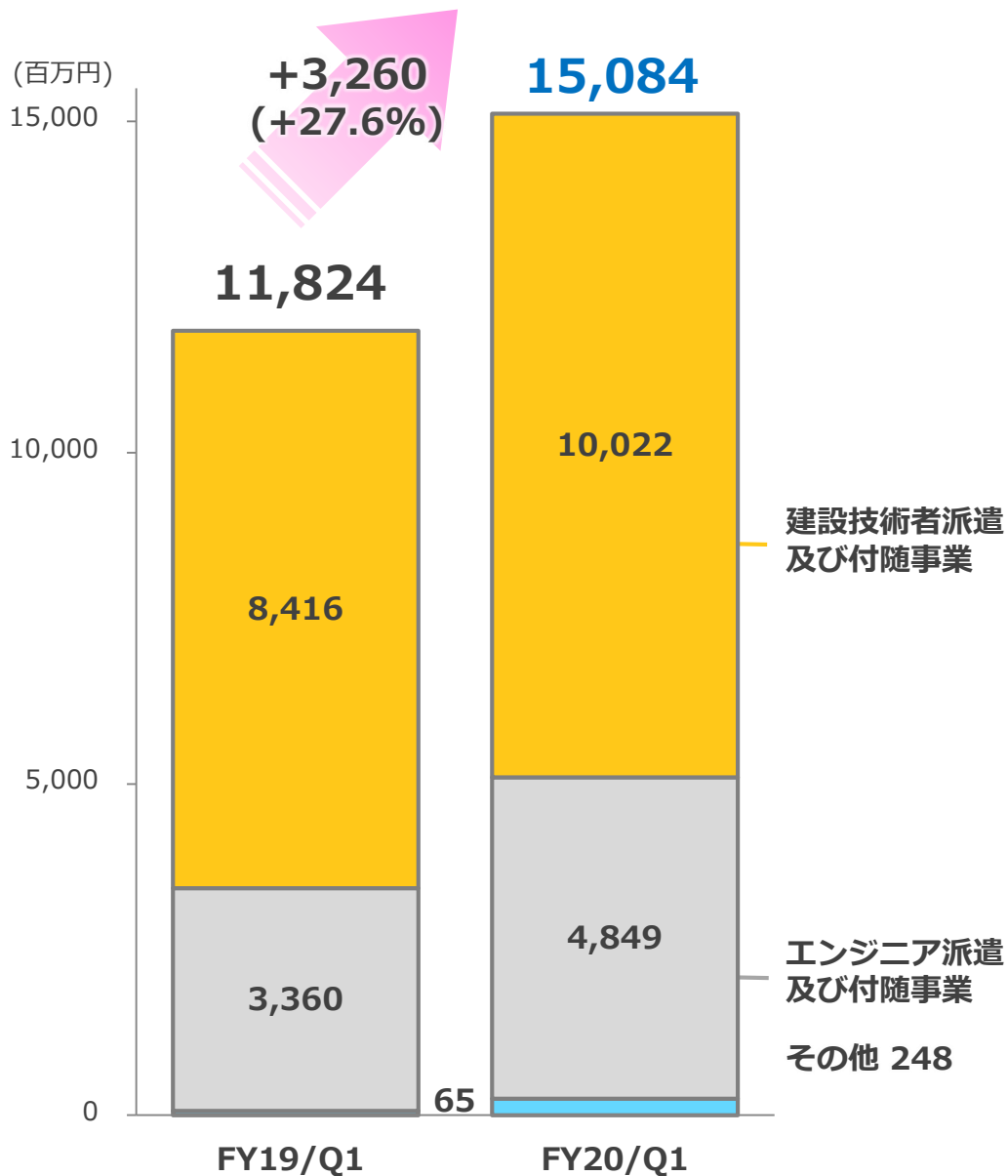
+23.0%

+22.4%

▲14.5%



連結P/L (2) 売上高



[主な増減要因]

建設技術者派遣及び付随事業 +1,606百万 (+19.1%)

- 稼働人数の増加、派遣単価の上昇による増収

エンジニア派遣及び付随事業 +1,488百万 (+44.3%)

- 稼働人数の増加、派遣単価の上昇による増収
- 連結子会社の増加による増収

その他事業 +183百万 (+279.2%)

- 連結子会社の増加による増収

連結P/L(3)販売費及び一般管理費



グループ

- 連結子会社の増加等により人件費や地代家賃等が増加するも、採用効率化が進む
→販管費率はやや減少

(百万円)

	FY19/Q1	FY20/Q1	増減額	摘要
売上原価	8,306	10,747	+2,441	技術者の増員による増加
売上原価率	70.3%	71.3%	+1.0pt	
売上総利益	3,517	4,337	+819	
売上総利益率	29.8%	28.8%	▲1.0pt	
販売費及び一般管理費	2,277	2,811	+533	
役員報酬	40	55	+15	
人件費	928	1,278	+349	営業員および人材管理部門の増員による増加
広告宣伝費	12	51	+38	
採用費	642	561	▲80	採用コントロールによる減少
地代家賃	135	255	+119	連結子会社の増加による増加
業務委託費	199	109	▲90	
のれん償却額	39	110	+71	
販管費率	19.3%	18.6%	▲0.7pt	

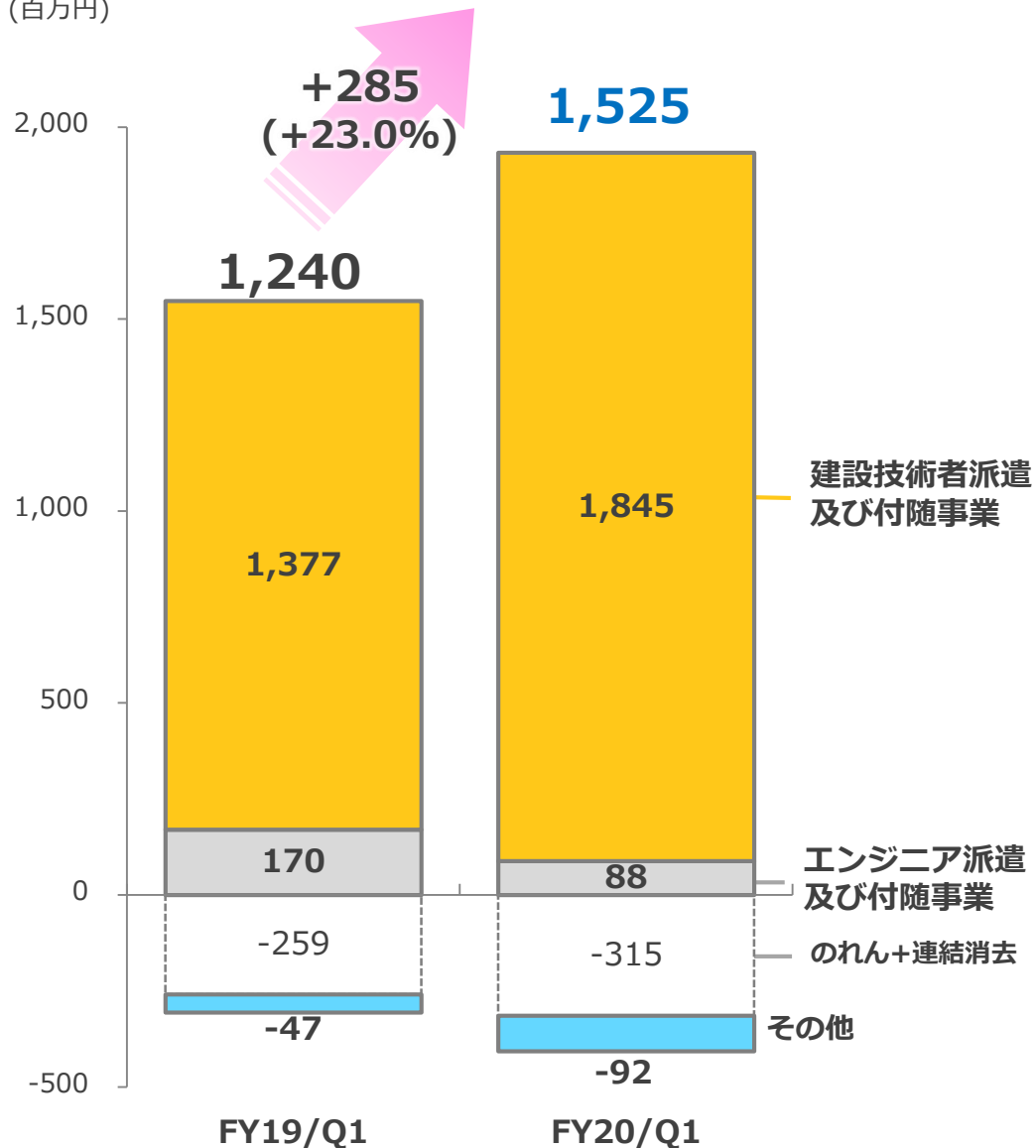
※ 人件費 = 給与及び手当 + 旅費及び交通費 + 賞与 + 法定福利費 + 福利厚生費 + 退職給付費用 (役員含まず)

連結P/L (4) 営業利益



グループ

(百万円)



[主な増減要因]

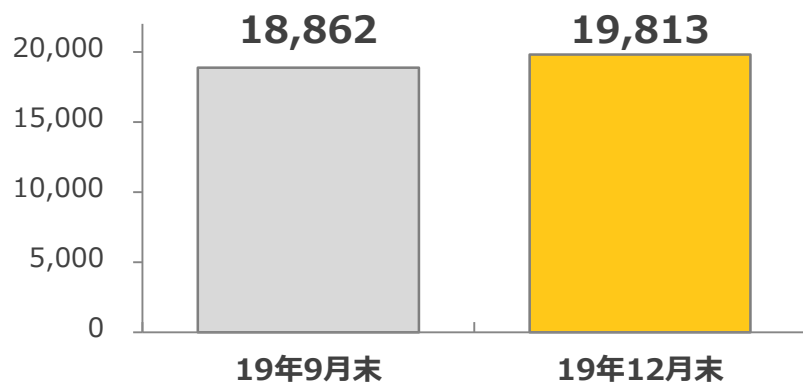
建設技術者派遣及び付随事業	+467百万 (+34.0%)
■ 稼働率の改善と派遣単価の上昇による増益	
エンジニア派遣及び付随事業	▲82百万 (▲48.1%)
■ 売上原価の上昇による減益	
その他	▲45百万
■ 連結子会社の増加	

B/Sの状況

連結B/Sの状況

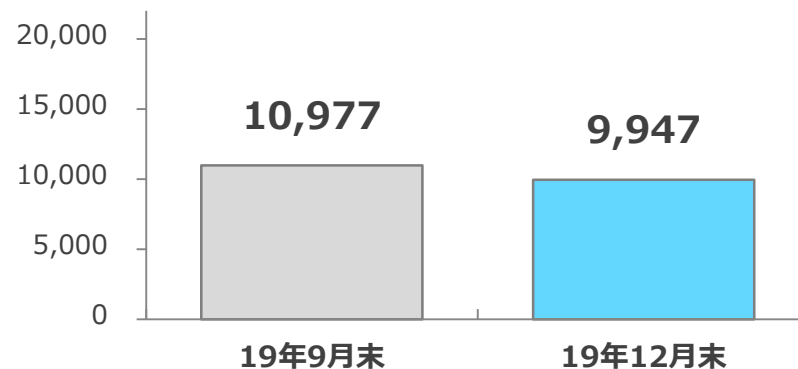
流動資産

(百万円)



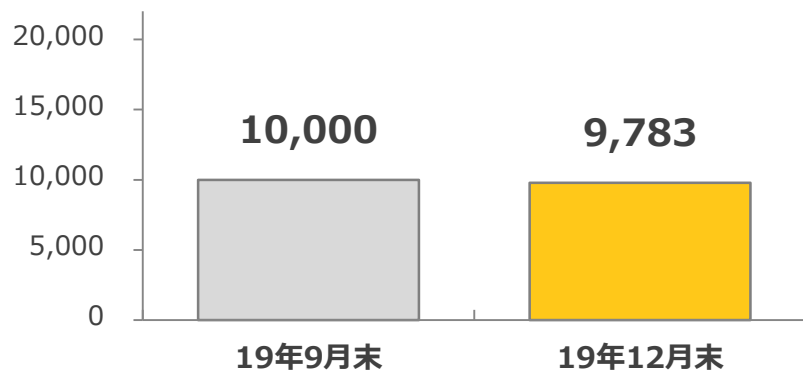
流動負債

(百万円)



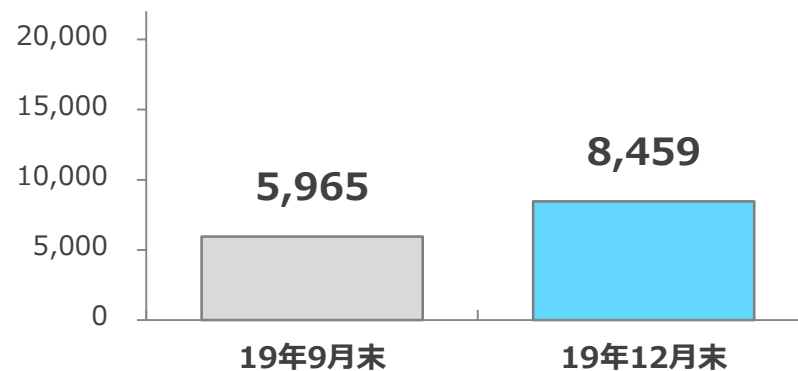
固定資産

(百万円)



固定負債

(百万円)



連結B/S (1) 資産の部

(百万円)

	2019年9月末	2019年12月末	増減額	摘要
資産の部	28,863	29,597	+734	
流動資産	18,862	19,813	+951	
現金及び預金	9,607	10,853	+1,246	
受取手形及び売掛金	7,650	7,779	+129	派遣先増加のため
電子記録債権	3	5	+2	
たな卸資産	57	47	▲10	
貸倒引当金	▲71	▲76	▲5	
固定資産	10,000	9,783	▲217	
有形固定資産	1,261	1,424	+163	
建物及び構築物	610	590	▲20	
機械装置及び運搬具	302	318	+16	
土地	245	245	+0	
無形固定資産	4,518	4,428	▲90	
のれん	3,615	3,520	▲95	
その他	903	907	+4	
投資その他の資産	4,220	3,930	▲290	
投資有価証券	1,856	1,792	▲63	
繰延税金資産	805	612	▲193	
貸倒引当金	▲65	▲76	▲11	

連結B/S (2) 負債・純資産の部

(百万円)

	2019年9月末	2019年12月末	増減額	摘要
負債+純資産	28,863	29,597	+734	
負債の部	16,942	18,407	+1,465	
流動負債	10,977	9,947	▲1,030	
支払手形及び買掛金	129	76	▲53	
短期借入金	2,417	664	▲2,416	
1年内返済予定の長期借入金	2,041	2,737	+696	
未払法人税等	724	574	▲150	
未払費用	2,546	2,682	+136	
賞与引当金	834	377	▲457	
株主優待引当金	207	59	▲148	
固定負債	5,965	8,459	+2,494	
長期借入金	5,169	7,685	+2,516	
退職給付に係る負債	323	330	+7	
純資産の部	11,920	11,189	▲731	
株主資本	11,696	10,920	▲776	
資本金	822	822	+0	
資本剰余金	10,769	10,789	+20	
利益剰余金	2,105	1,310	▲795	FY20/Q1純利益 - FY19期末配当
自己株式	▲2,001	▲2,002	▲1	
その他の包括利益累計額	169	208	+39	
新株予約権	36	36	+0	
非支配株主持分	17	24	+7	

セグメント別概要

技術者数

×

稼働率

×

稼働時間

×

派遣単価



売上高

建設技術者派遣事業 及び付随事業

技術者数（1）採用実績



- 採用コントロールを効かせ、売上高採用費比率は減少中
- 年間採用目標 2,900人に対し、進捗率 21.9%

(単位：人)

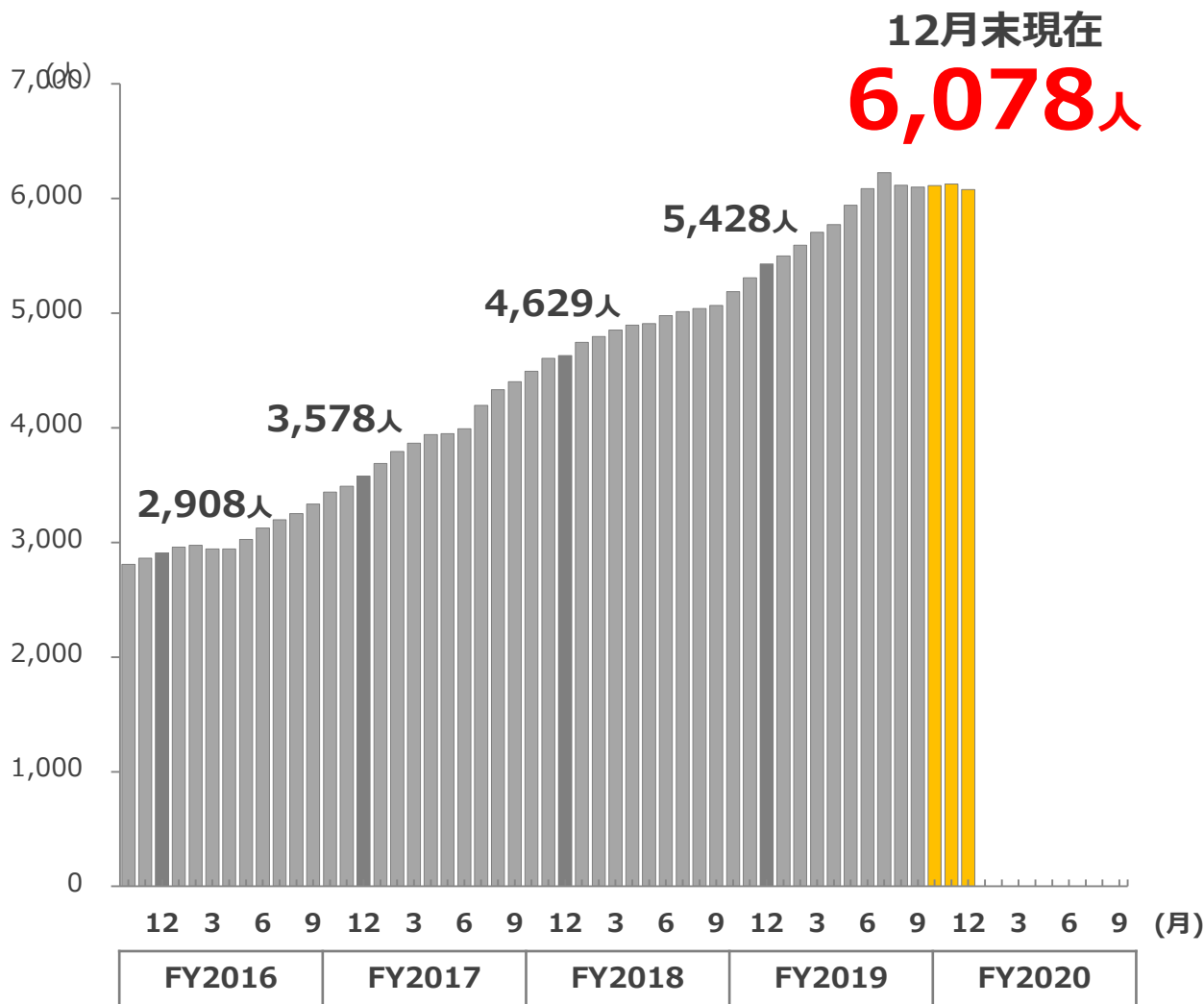
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	10～3月 累計
FY19 採用実績	774			829			1,603
FY20 採用実績	635						
増減	▲139						

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	4～9月 累計	10～9月 累計
FY19 採用実績	1,085			601			1,686	3,289
FY20 採用実績								
増減								

技術者数（2）在籍人数の推移



- 期末技術者数目標 6,800人 採用抑制の方針に伴い対前期末▲21名
- 前年同月末比 650人増加



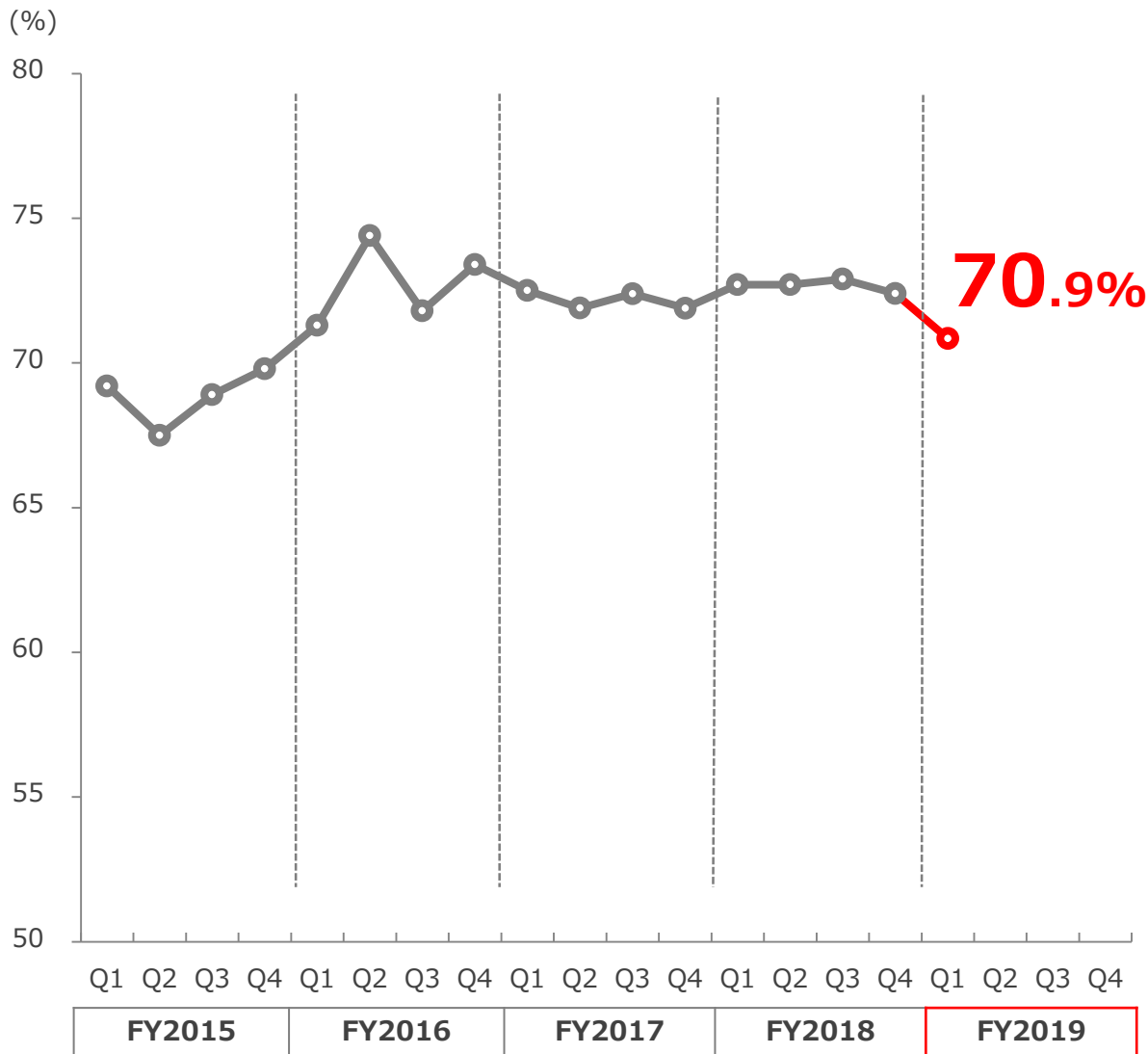
平均技術者数 3ヶ月平均 (10~12月)		
FY16/Q1	2,790	YoY
FY17/Q1	3,503	+25.5%
FY18/Q1	4,575	+30.6%
FY19/Q1	5,363	+17.2%
FY20/Q1	6,105	+13.8%

※ 各月末技術者数

技術者数 (3) 定着率の推移



■ 前期採用した人材の初稼働後の退職が集中したことにより一時的に減少

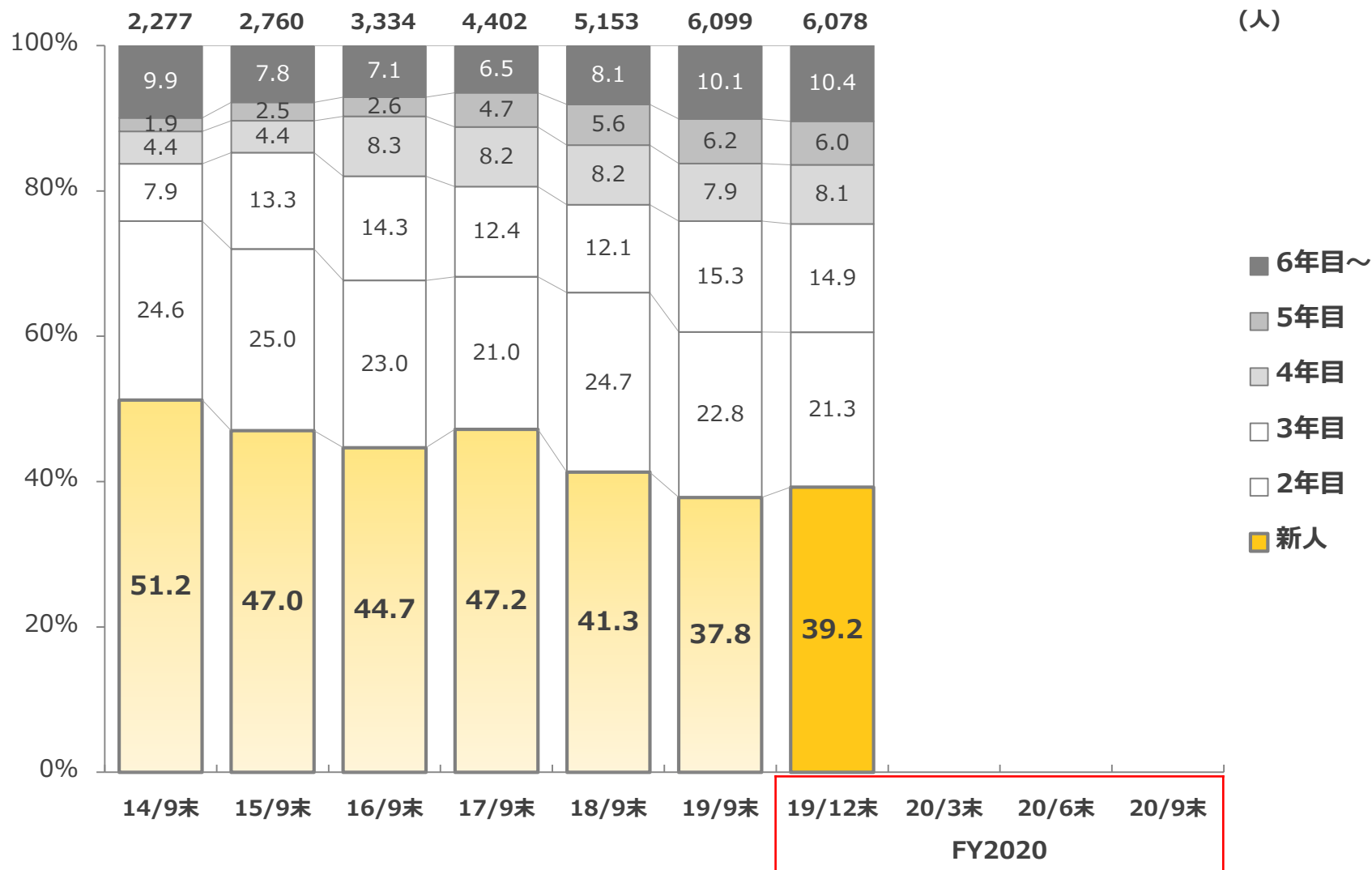


平均定着率 3ヶ月平均 (10~12月)		
FY16/Q1	69.2%	YoY
FY17/Q1	71.3%	+2.1pt
FY18/Q1	72.5%	+1.2pt
FY19/Q1	72.7%	+0.2pt
FY20/Q1	70.9%	▲1.8pt

※ 定着率 = 集計時点在籍人数 ÷ (一年前在籍人数 + 一年間入社人数) × 100

技術者数（４） 在籍年数別の割合

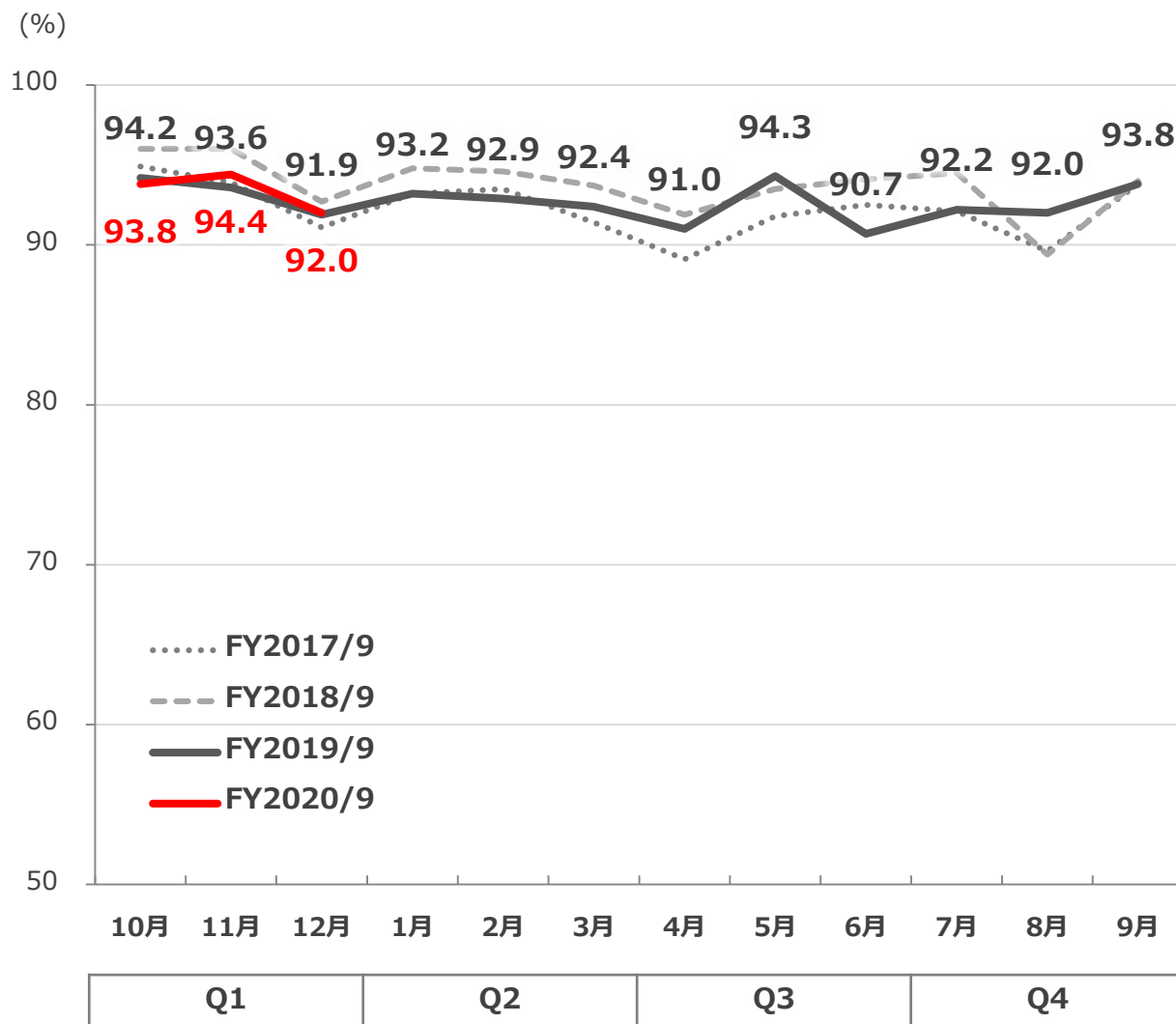
■ 2年目以降の技術者の増加によりバランスのとれた割合を構築



稼働率の推移



■ 前年並みの推移で高稼働率維持



平均稼働率 3ヶ月平均 (10~12月)

Fiscal Year/Quarter	Average Operating Rate	YoY Change
FY17/Q1	93.3%	YoY
FY18/Q1	94.9%	+1.6pt.
FY19/Q1	93.2%	▲1.7pt.
FY20/Q1	93.4%	+0.2pt.

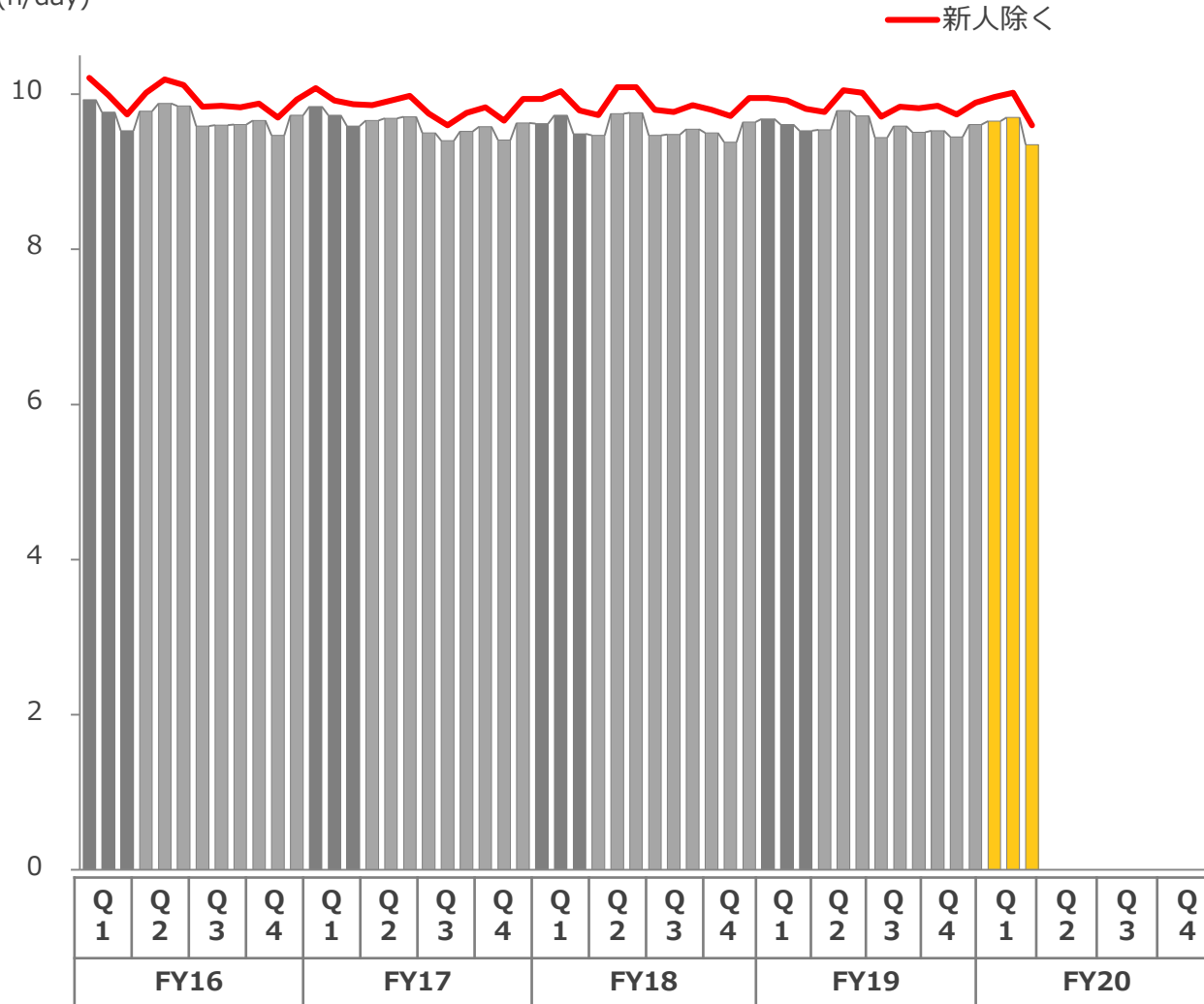
※ 2019年7月~9月の実績値を修正しています。

稼働時間の推移



- 「働き方改革」などの労務管理意識の高まりにより稼働時間は減少傾向
- 短期的には需要の高まりにより微増

(h/day)



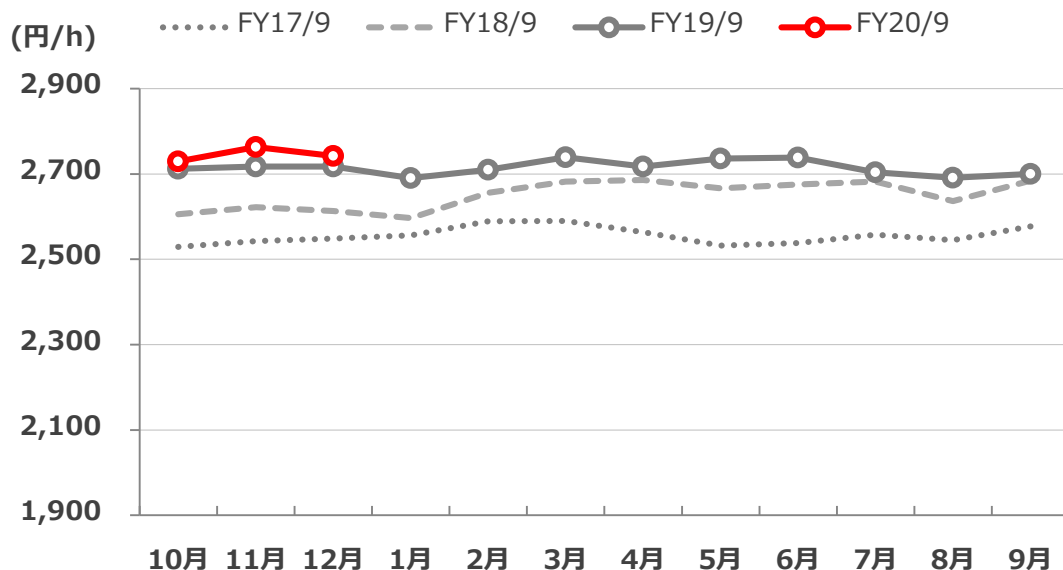
全技術者 平均稼働時間
3ヶ月平均 (10~12月)

FY	Quarter	Average Working Hours (h/day)	YoY Change
FY16	Q1	9.74h	YoY
FY17	Q1	9.72h	▲0.2%
FY18	Q1	9.61h	▲1.1%
FY19	Q1	9.61h	▲0.1%
FY20	Q1	9.57h	▲0.4%

派遣単価 (1) 新人・2年目

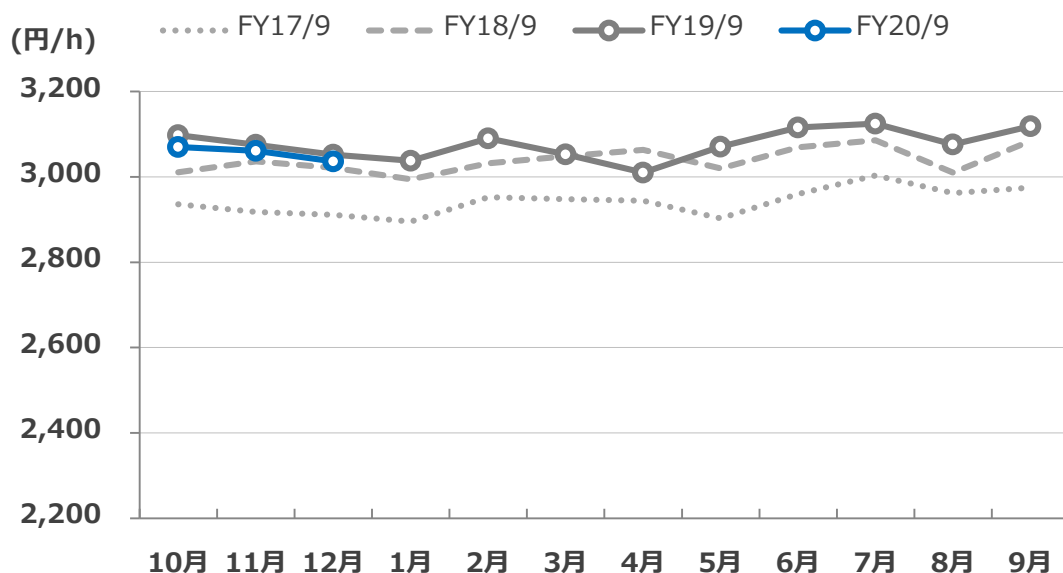


建設技術者派遣



新人のみ
3ヶ月平均 (10~12月)

年度	単価 (円)	YoY
FY17/Q1	2,540円	YoY
FY18/Q1	2,614円	+2.9%
FY19/Q1	2,715円	+3.9%
FY20/Q1	2,745円	+1.1%



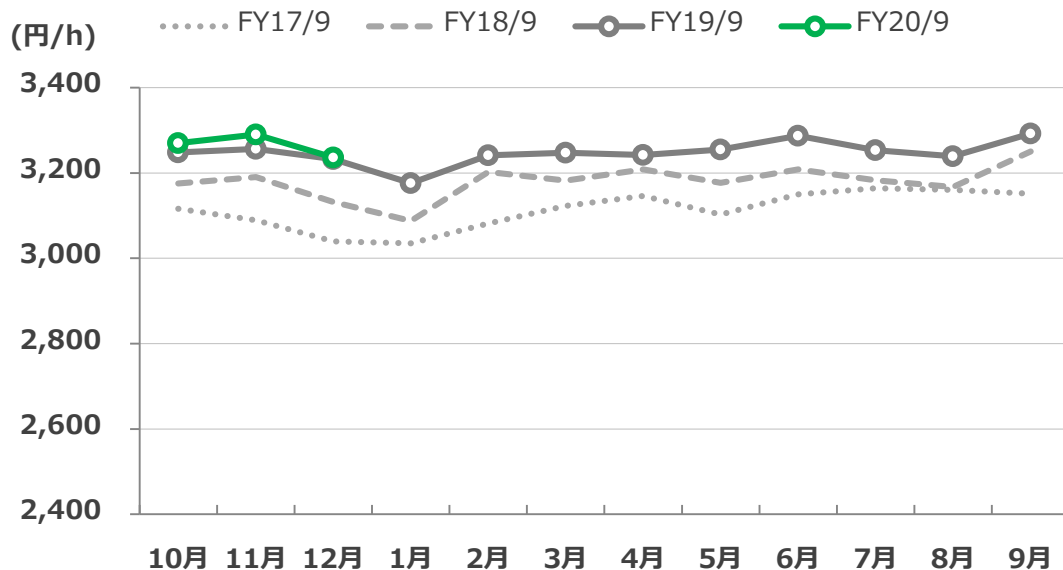
2年目のみ
3ヶ月平均 (10~12月)

年度	単価 (円)	YoY
FY17/Q1	2,922円	YoY
FY18/Q1	3,023円	+3.4%
FY19/Q1	3,075円	+1.7%
FY20/Q1	3,056円	▲0.6%

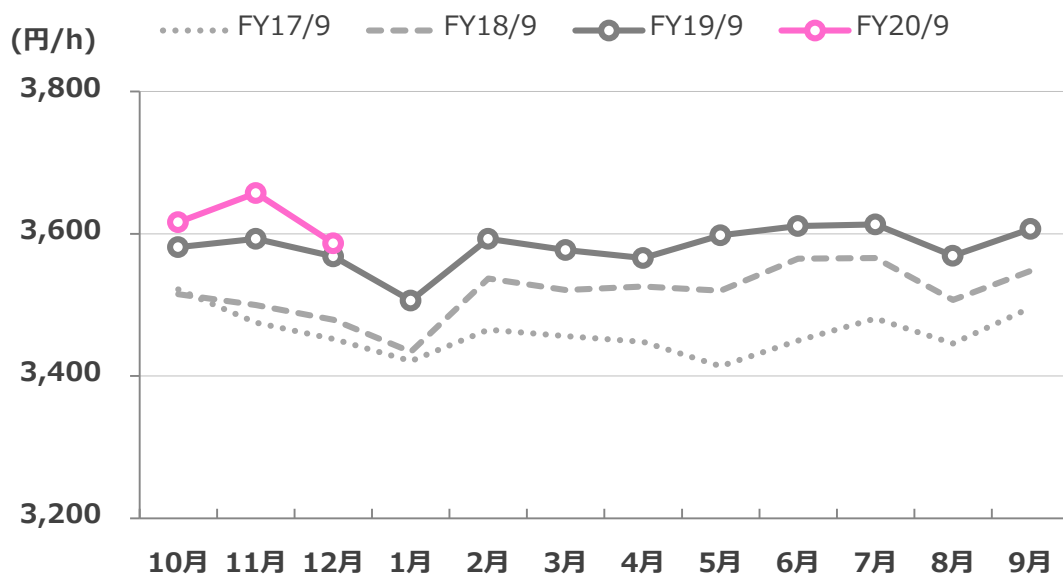
派遣単価 (2) 3年目・4年目以降



建設技術者派遣



3年目のみ 3ヶ月平均 (10~12月)		
FY17/Q1	3,082円	YoY
FY18/Q1	3,166円	+2.7%
FY19/Q1	3,245円	+2.5%
FY20/Q1	3,265円	+0.6%

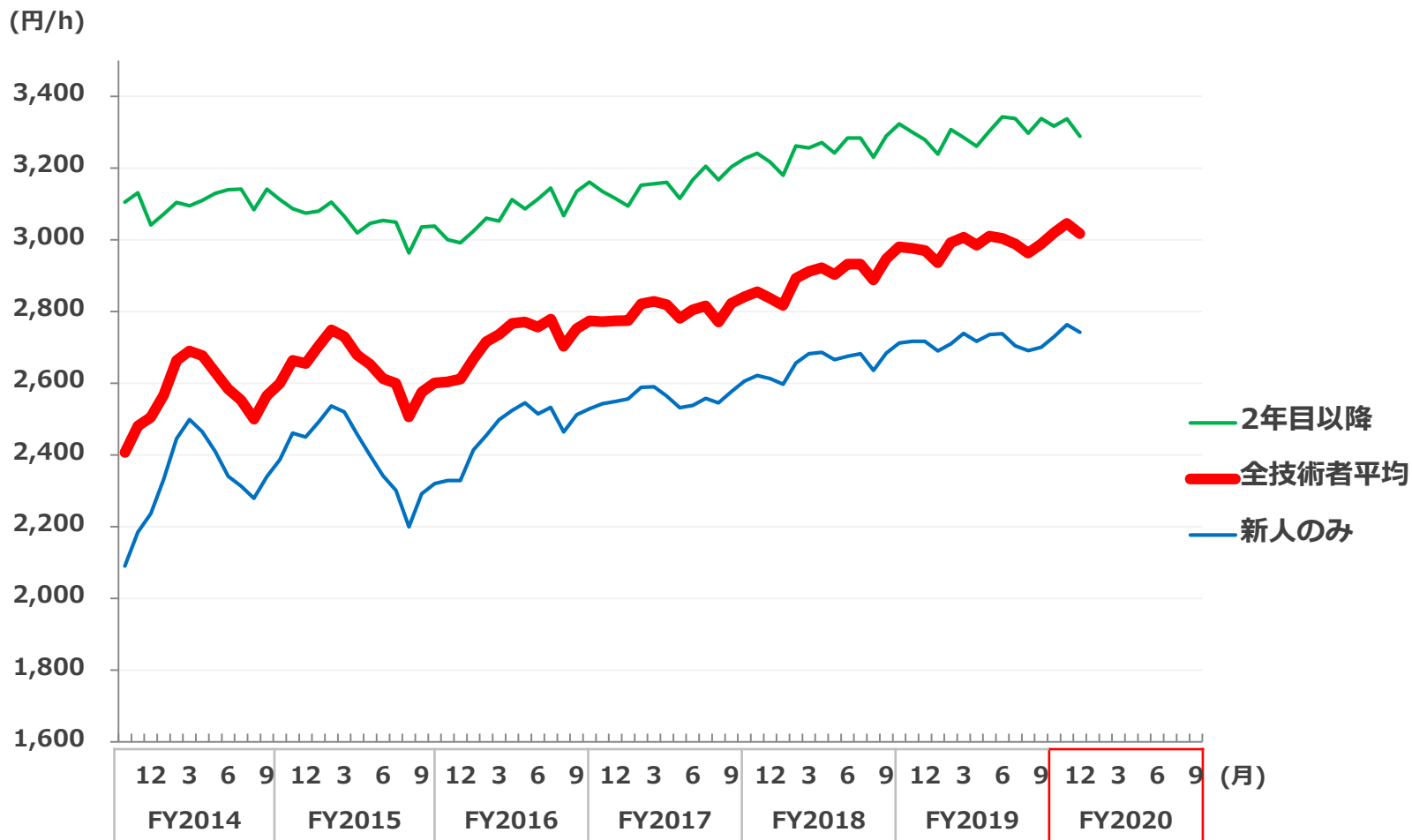


4年目以降 3ヶ月平均 (10~12月)		
FY17/Q1	3,483円	YoY
FY18/Q1	3,498円	+0.4%
FY19/Q1	3,581円	+2.4%
FY20/Q1	3,620円	+1.1%

派遣単価 (3) 中期推移



- 旺盛な需要を背景にFY2016以降上昇が続く
- 構成比率の高い新人技術者の派遣単価上昇が利益率の向上に大きく寄与



全社平均 (Q1)	2,464円	2,639円	2,606円	2,773円	2,844円	2,975円	3,028円
	YoY	+7.1%	▲1.3%	+6.4%	+2.6%	+4.6%	1.8%

KPI サマリー



建設技術者派遣

- 建設業界の人手不足を背景に、4年連続で派遣単価上昇
- 採用をコントロールしたことで稼働率上昇

全技術者 3ヶ月平均 (10~12月)

	FY19/Q1	FY20/Q1	増減	増減率
技術者数	5,363人	6,105人	+742人	+13.8%
稼働率	93.2%	93.4%	+0.2pt.	—
稼働時間	9.61h	9.57h	▲0.04h	▲0.4%
派遣単価	2,975yen	3,028yen	+53yen	+1.8%

エンジニア派遣事業 及び付随事業

技術者数（1）採用実績



- 年間採用計画1,350人に対し進捗率29% 前年同期比6.6%増加
- 採用人材の内訳 IT領域：320人 機電領域：66人

(単位：人)

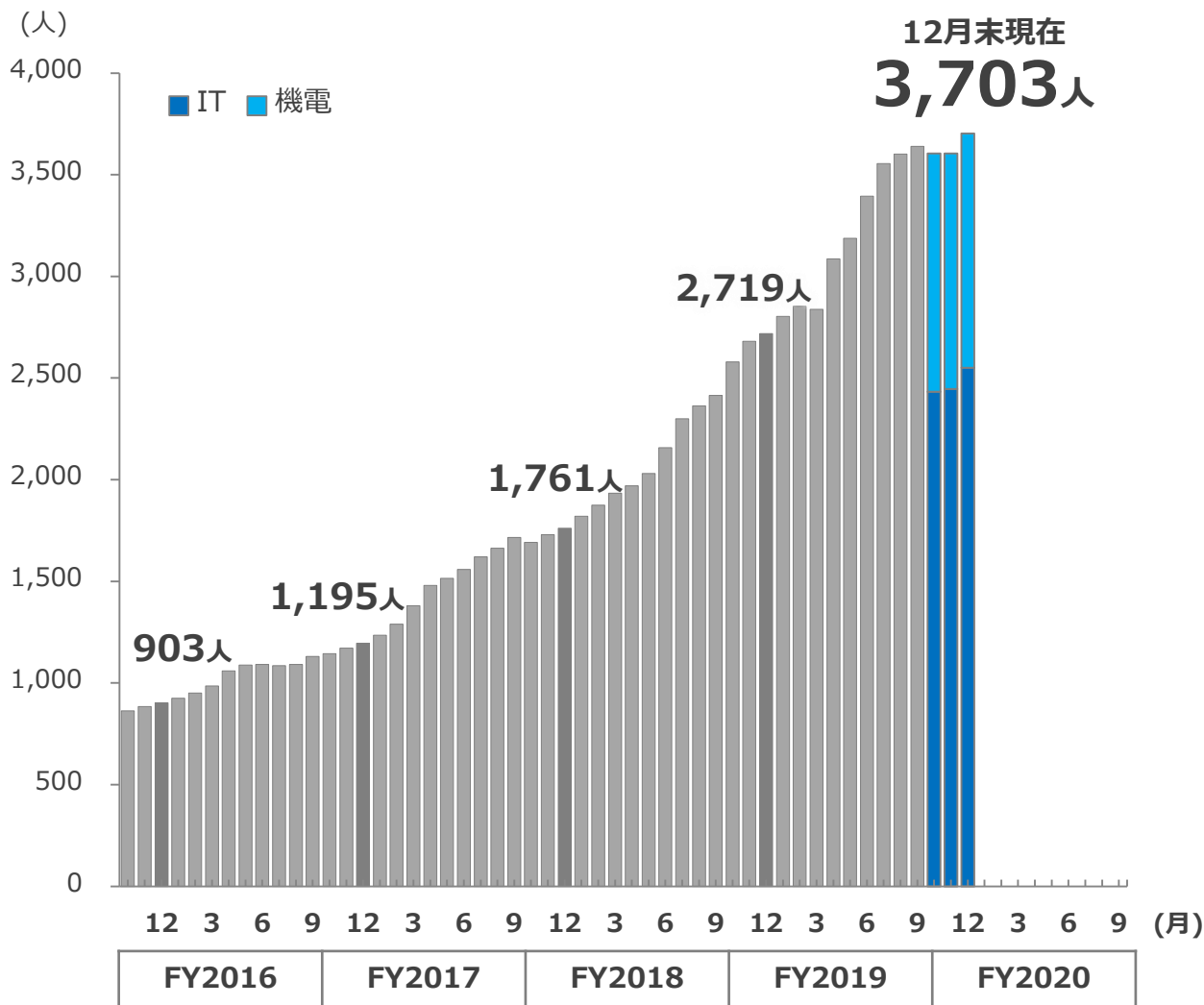
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	10～3月 累計
FY19 採用実績		362			344		706
FY20 採用実績		386					
前年比		+24					

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	4～9月 累計	10～9月 累計
FY19 採用実績		584			458		1,042	1,748
FY20 採用実績								
前年比								

技術者数（2） 在籍人数の推移



- 期末エンジニア数計画4,000人に対し進捗率 93% 前年同月末比 984人増加
- 在籍人材の内訳 IT領域：2,550人 機電領域：1,153人



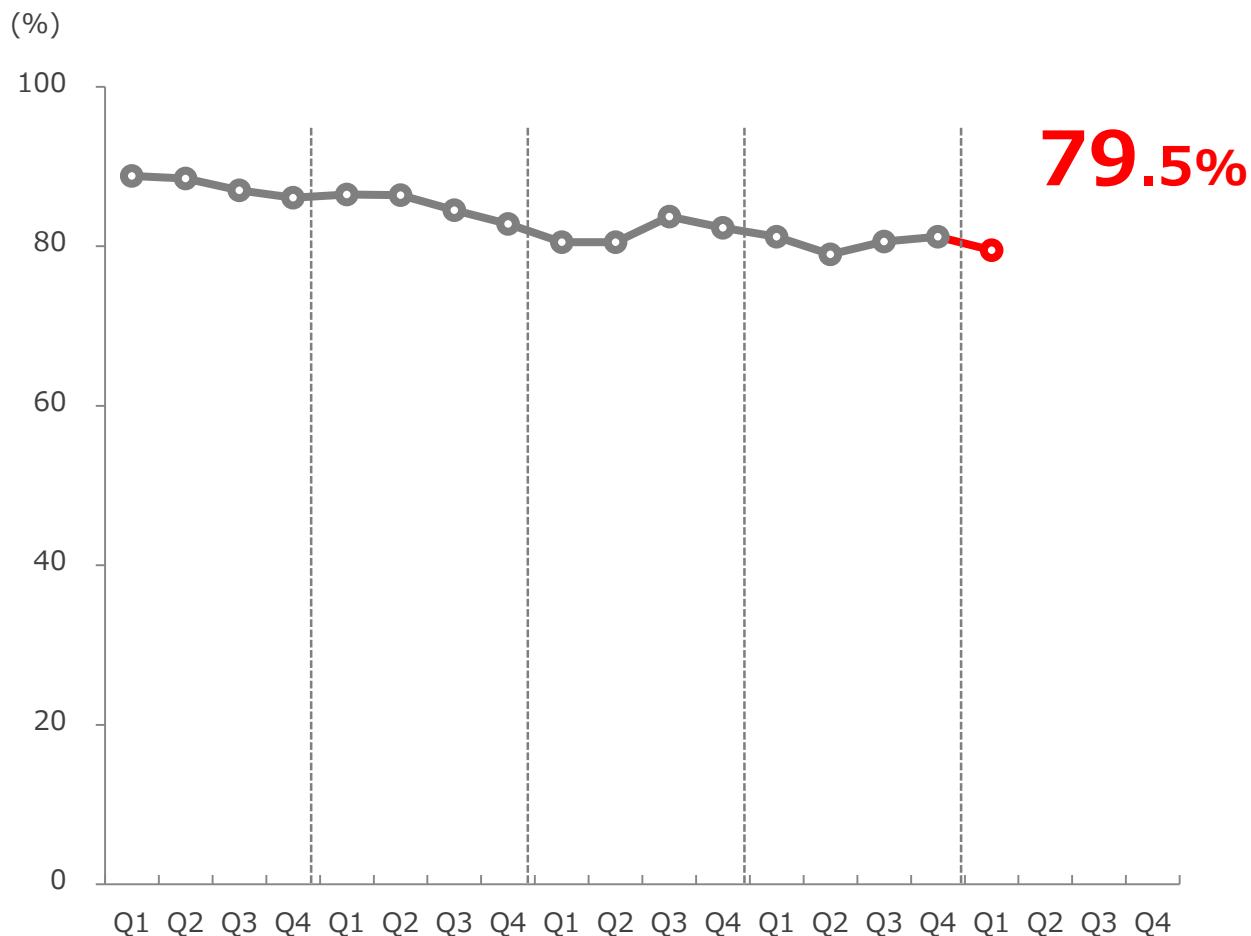
平均技術者数 3ヶ月平均 (10~12月)		
FY16/Q1	883人	YoY
FY17/Q1	1,171人	+32.6%
FY18/Q1	1,727人	+49.8%
FY19/Q1	2,659人	+53.9%
FY20/Q1	3,637人	+36.8%

※ 各月末技術者数

技術者数（3） 定着率の推移



■ 採用数増加するも、ほぼ横ばいで推移



79.5%

平均定着率
3ヶ月平均 (10~12月)

Fiscal Year/Quarter	Retention Rate (%)	YoY Change
FY16/Q1	88.8%	YoY
FY17/Q1	86.5%	▲2.3pt
FY18/Q1	80.5%	▲6.0pt
FY19/Q1	81.2%	+0.7pt
FY20/Q1	79.5%	▲1.7pt

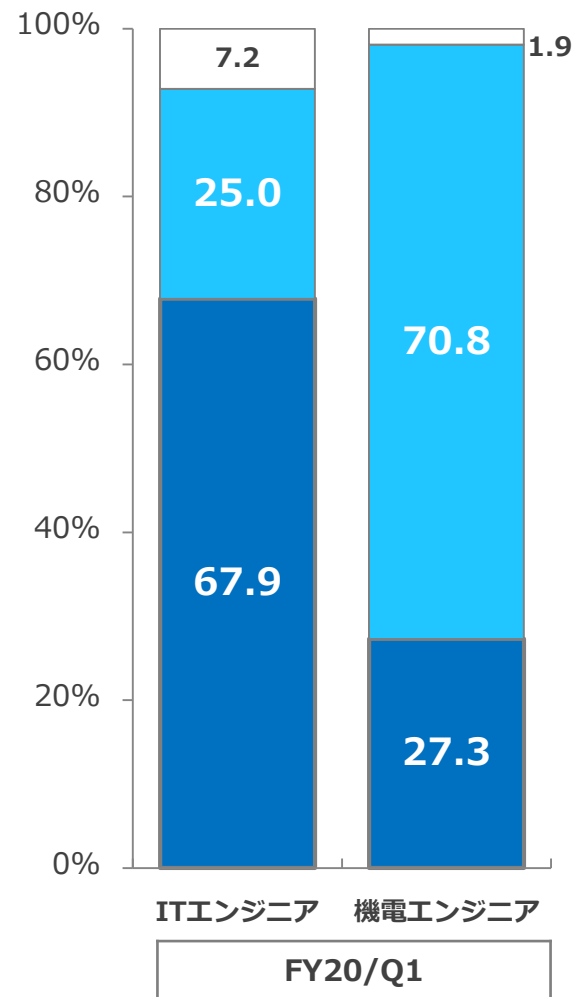
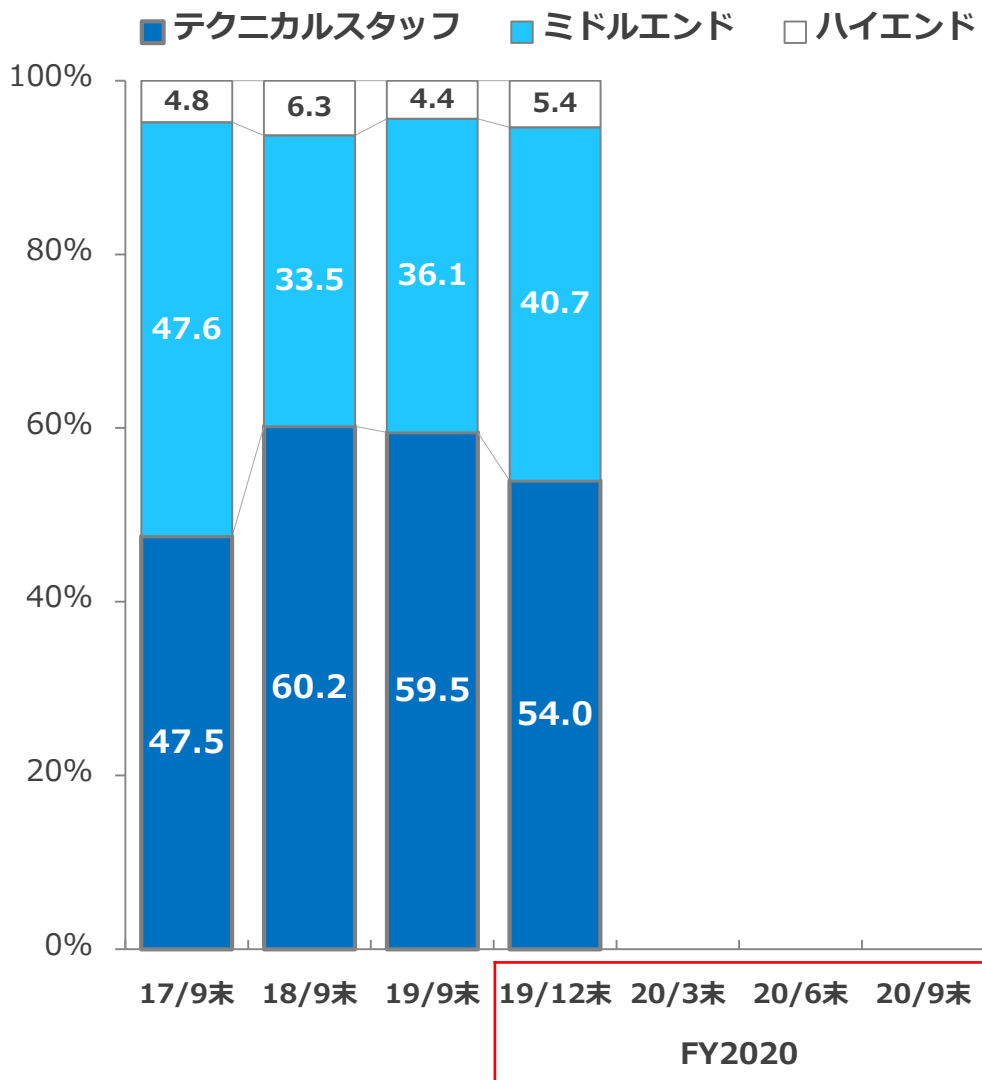
※ 定着率 = 集計時点在籍人数 ÷ (一年前在籍人数 + 一年間入社人数) × 100

※ 夢テクノロジーのみ

技術者数（４） レイヤー別の割合



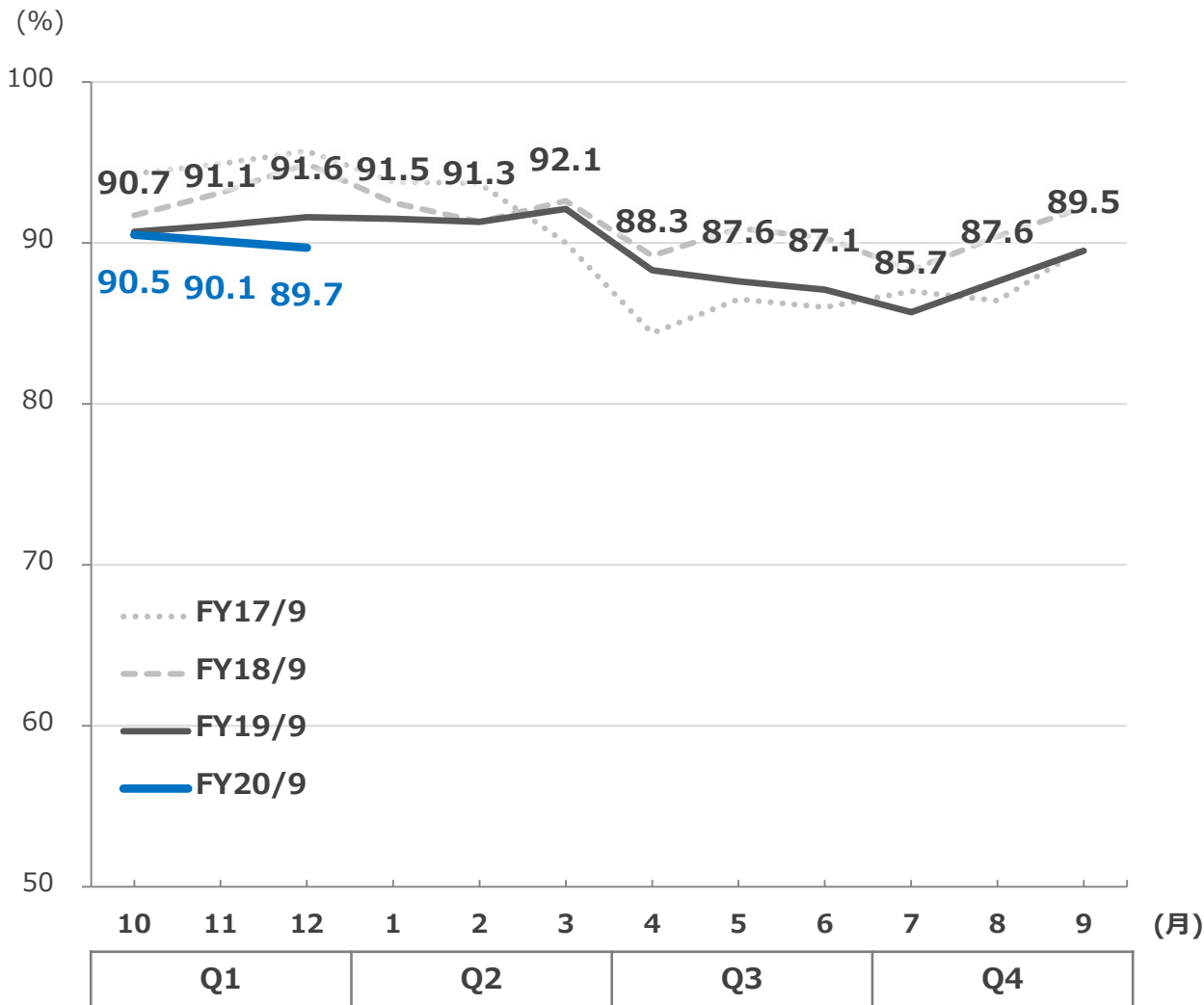
■ Q1での職位変更及び定着率横ばいによりミドルエンドの割合が増加



稼働率の推移



■ 積極採用によりエンジニア数が増加したため、稼働率は低下



平均稼働率
3ヶ月平均 (10~12月)

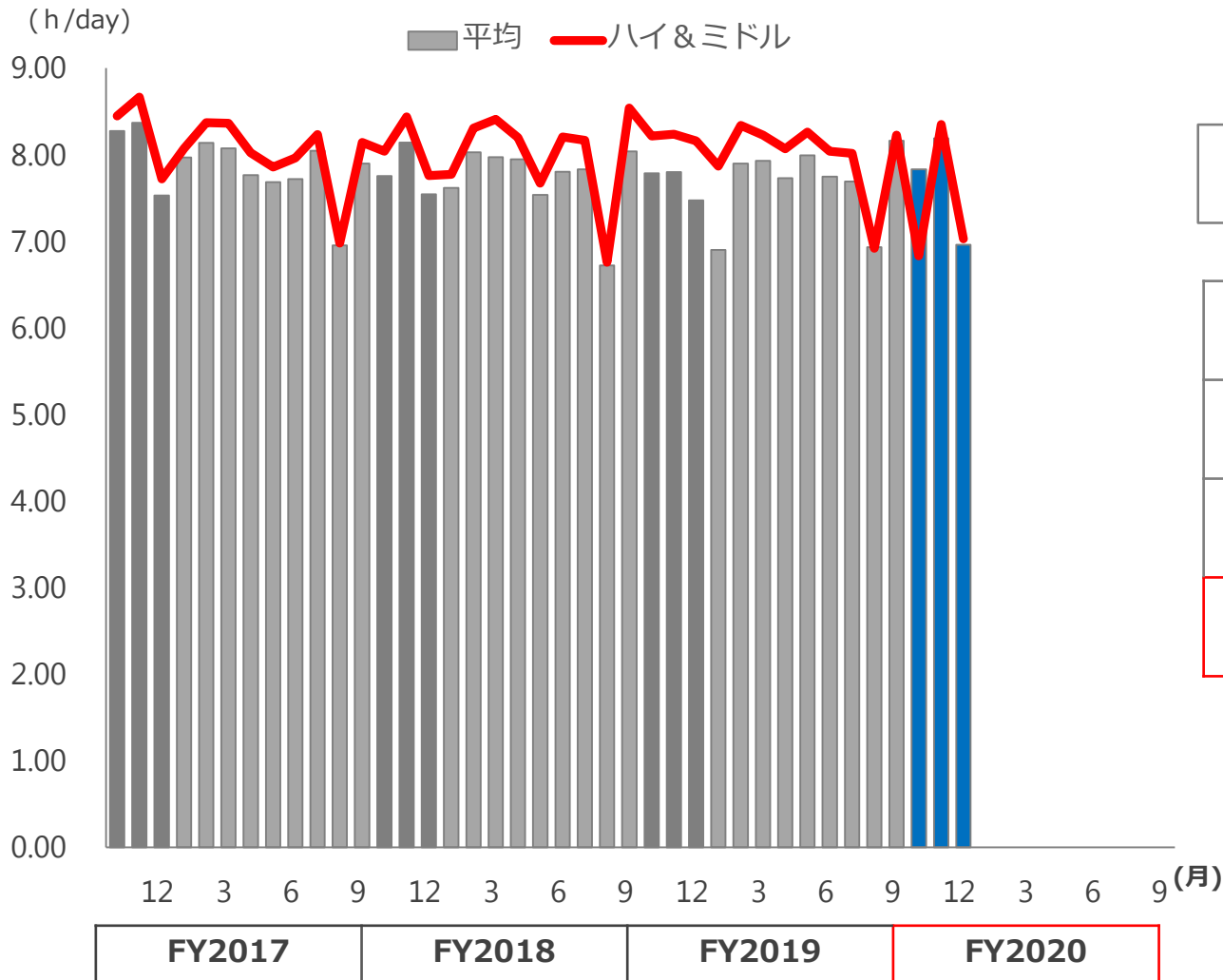
FY	稼働率	YoY
FY17/Q1	95.0%	YoY
FY18/Q1	93.2%	▲1.8pt.
FY19/Q1	91.1%	▲2.1pt.
FY20/Q1	90.1%	▲1.0pt.

※ FY2020より集計範囲を変更しています。

稼働時間の推移



■ 「働き方改革」で労務管理意識の高まりにより稼働時間は減少傾向



平均稼働時間
3ヶ月平均 (10~12月)

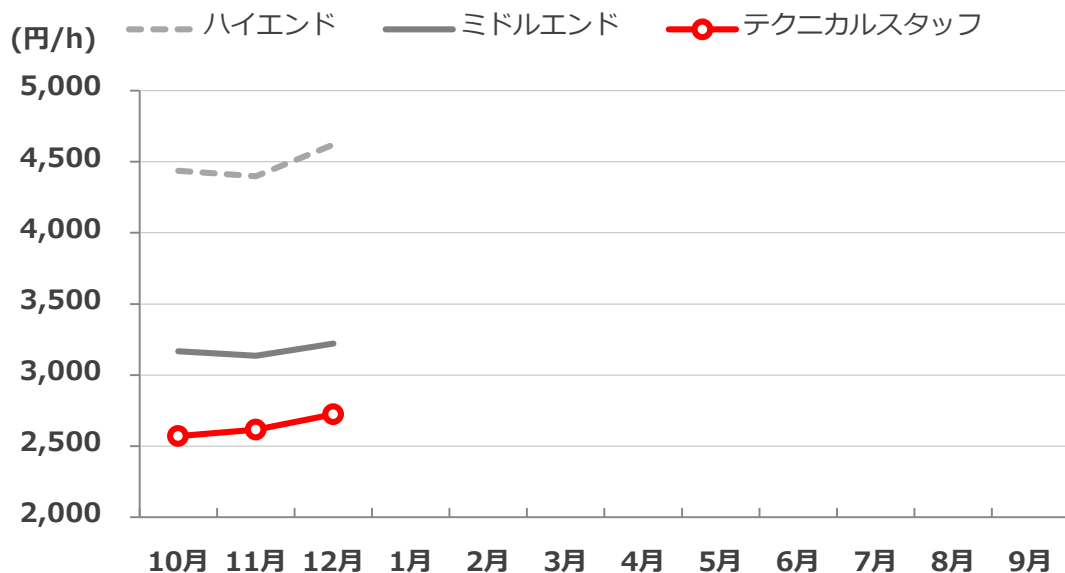
FY17/Q1	8.06h	YoY
FY18/Q1	7.81h	▲3.1%
FY19/Q1	7.68h	▲1.6%
FY20/Q1	7.66h	▲0.3%

※ FY2020より集計範囲を変更しています。

派遣単価

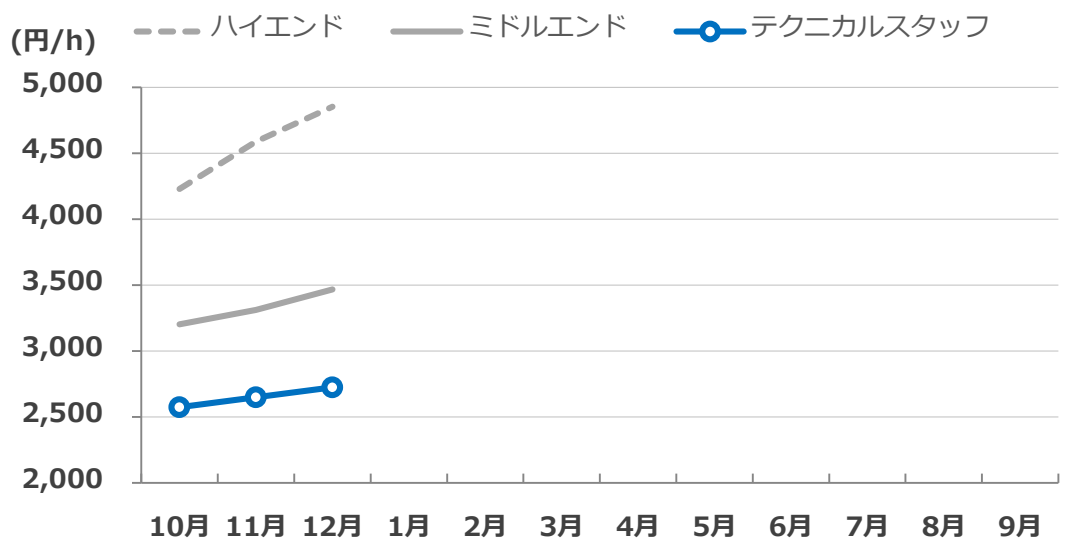


エンジニア派遣



ITエンジニア平均
3ヶ月平均 (10~12月)

		YoY
FY20/Q1	2,890円	—



機電エンジニア平均
3ヶ月平均 (10~12月)

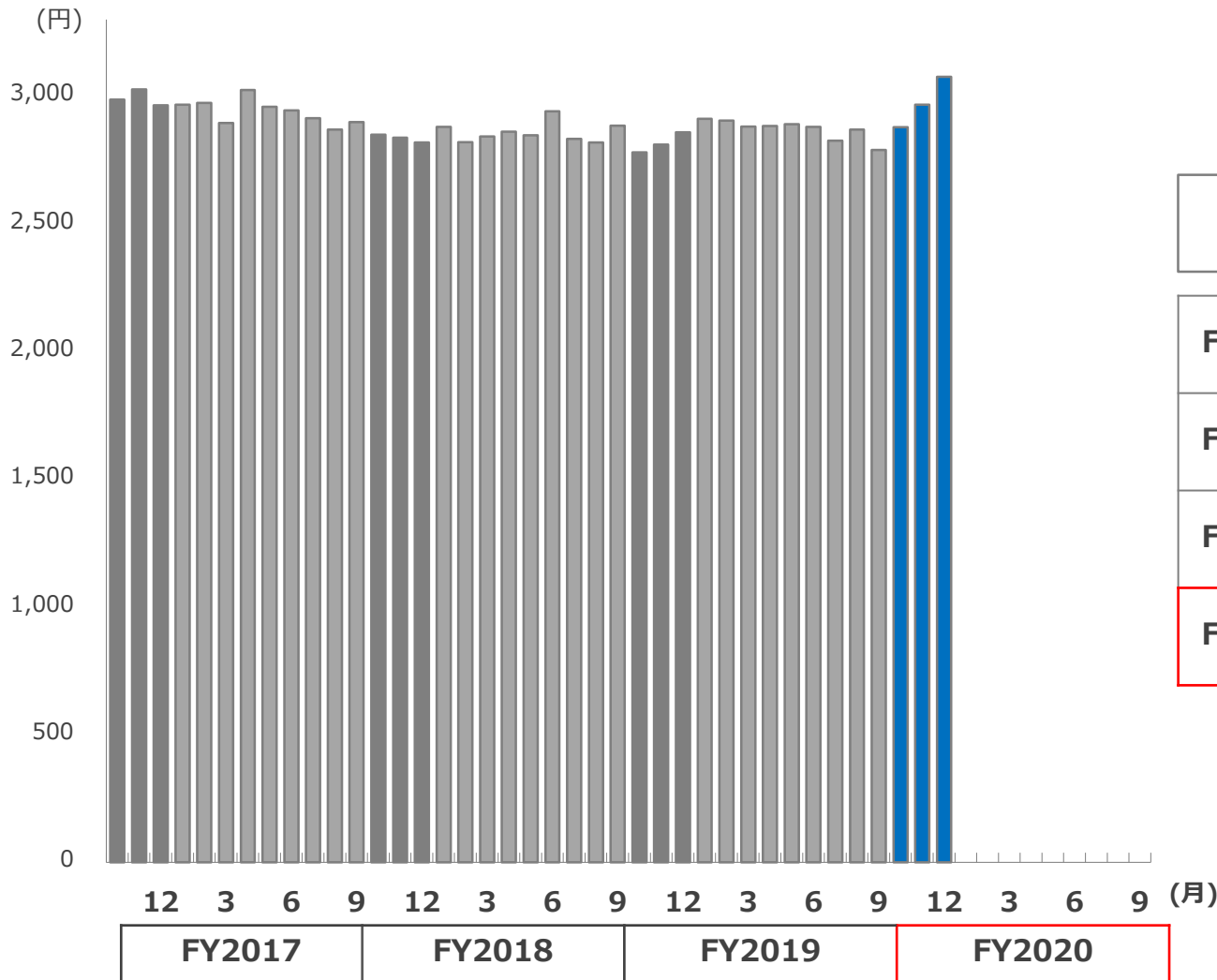
		YoY
FY20/Q1	3,131円	—

※FY2020より集計方法を変更いたしました。

派遣単価の推移



■ 前期M&Aによりグループ全体でのミドルエンドの増加に伴い平均単価上昇



平均派遣単価 3ヶ月平均 (10~12月)		
FY17/Q1	2,992円	YoY
FY18/Q1	2,835円	▲5.2%
FY19/Q1	2,816円	▲0.7%
FY20/Q1	2,974円	+5.6%

※ FY2020より集計範囲を変更しています。

KPI サマリー



エンジニア派遣

- 積極採用により在籍エンジニア数が37%増と好調に推移
- エンジニア数の増加に伴い稼働率低下するも平均派遣単価は上昇

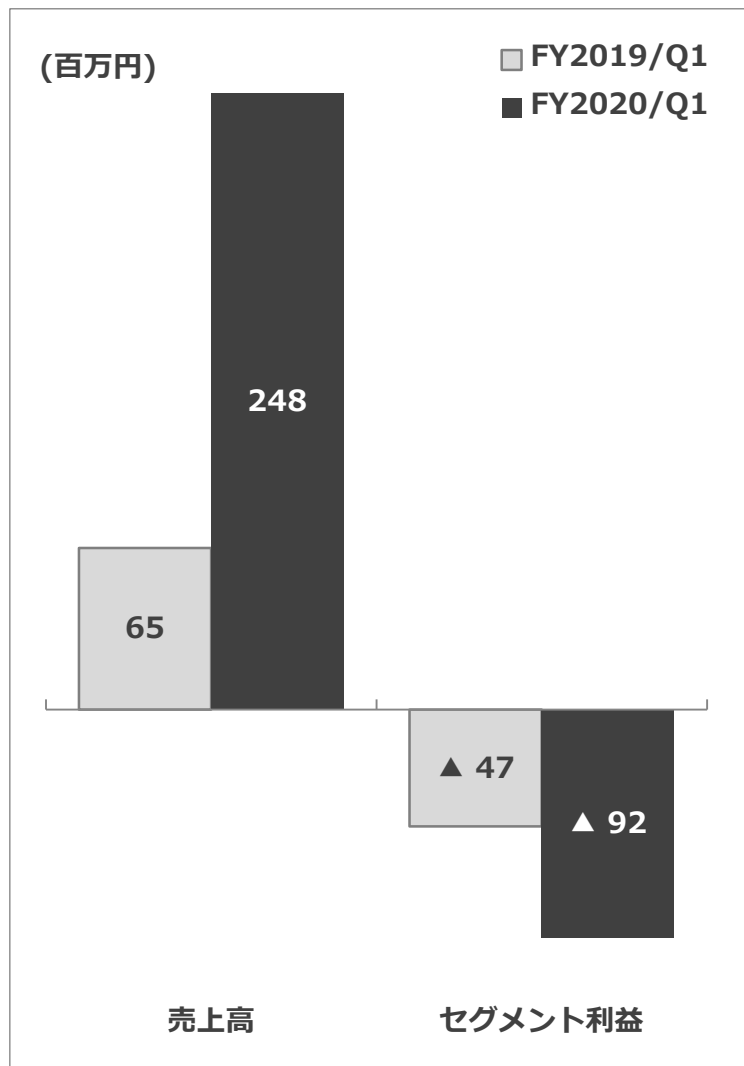
全技術者 3ヶ月平均 (10~12月)

	FY19/Q1	FY20/Q1	増減	増減率
技術者数	2,659人	3,637人	+978人	+36.8%
稼働率	91.1%	90.1%	▲1.0pt.	—
稼働時間	7.68h	7.66h	▲0.02h	▲0.3%
派遣単価	2,816yen	2,974yen	+158yen	+5.6%

※ FY2020より一部集計範囲を変更しています。

その他事業

■ 前期よりポートフォリオを変更



1. 人材紹介事業

(百万円)

	FY19/Q1	FY20/Q1	増減
売上高	45	38	▲7
セグメント利益	▲35	▲62	▲26

- ・国内事業は吸収合併 → 海外人材活用特化で投資フェーズ
- ・外部顧客向けの海外人材紹介をスタート

2. 教育関連事業

(百万円)

	FY19/Q1	FY20/Q1	増減
売上高	9	195	185
セグメント利益	▲5	▲4	0

- ・プログラミング学習サービス事業で
前期先行投資した広告の効果で増収 → 赤字幅縮小へ

※コンサルティング事業も行っております。
※その他、セグメント間取引による連結消去がございます。

事業ポートフォリオ

ご参考

[FY20/Q1]

報告セグメント	会社名
建設技術者派遣 及び付随事業	夢真
エンジニア派遣 及び付随事業	夢テクノロジー クルンテープ ネプラス Centurion Capital Pacific Limited P3OPLE4U インフォメーションポート ガレネット YUMESHIN VIETNAM 夢真
その他	夢グローバル YUMEGLOBAL.Corp. YUMEGLOBAL.CO.,LTD. 侍 Centurion Capital Pacific Limited P3OPLE4U 夢真

人と人とのめぐりあい みんなの夢を真にする



免責事項

本資料は、資料作成者が信頼できると判断した情報源から入手した情報に基づいて作成しておりますが、当社および資料作成者はこれらの情報が正確であるとの保証はいたしかねます。情報が不完全または要約されている場合もあります。本資料に記載する価格・数値等は、過去の実績値、概算値あるいは将来の予想値であり、実際とは異なる場合もございます。

本資料は将来の結果をお約束するものではありませんし、資料にある情報をいかなる目的で使用される場合におきましても、お客様の判断と責任において使用されるものであり、本資料にある情報の使用による結果について、当社および資料作成者が責任を負うものではありません。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。